てんとう虫コミックス スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
22
まんが 山本サトシ
シナリオ 日下秀憲
©2006 Pokémon
©1995-2006 Nintendo／Creatures Inc.／GAME FREAK Inc.
てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
22
まんが シナリオ
日下秀憲
山本サトシ
小学館
TCS-0228

作者のことば

山本サトシ YAMAMOTO Satoshi

●やまもと さとし

「ついにここへ帰ってきた!」
22巻を一言で表すならこれでしょう! この巻ではいろいろな帰還が描かれています。「帰還」というと、なんとなく旅や冒険の終わりをイメージさせますが、「帰ってきたことで始まる物語」もあるのです!! さて、さらなる展開を見せるポケットモンスターSPECIAL、存分にお楽しみ下さい!

日下秀憲 KUSAKA Hidenori

●くさか ひでのり

この巻に収録されている第269話「脱出－エスケイプ」は以前、学年誌用読み切りとして書いたものです。当時は単行本収録する予定がなく読者のみなさんにむけてもそう発表しました。一方で読み逃したファンからは「いつか単行本に!」という強いリクエストをいただき続けていました。そんな経緯もあり熟慮した結果、今回の収録となったわけです。いつもながら読者のみなさんの熱い想いには…本当に頭がさがります、はい。
では最新22巻…ごゆっくり、どうぞ!!

>>> Cover Illustrated by YAMAMOTO Satoshi
>>> Cover Designed by MARUYAMA Tomomi (CUZCO MUCHO)

てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
22
まんが
山本サトシ
シナリオ
日下秀憲
©2006 Pokémon
©1995-2006 Nintendo／Creatures Inc.／GAME FREAK inc.

ポケットモンスター SPECIAL 22

山本サトシ

日下秀憲

今までのお話

神秘の地ルネでグラードン・カイオーガの決闘が始まった。2匹と同調するマツブサ・アオギリに圧倒されながらも必死の抵抗を試みるルビー、サファイア、ミクリ、ナギ。事態が収拾しかけた

ルビー

サファイア

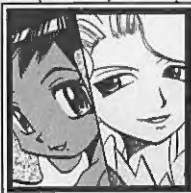
カガリ

マグマ団の幹部。ルビーと再決戦の地へ。

フウ・ラン

アダンと共にルビーらに特訓を施した。

アダン

ミクリの師。マボロシ島から戦いを見守る。

フヨウ・プリム

四天王。ルネ周辺で破壊力を押さえ込む。

カゲツ・ゲンジ

ホウエン四天王。ダイゴの召集で参戦。

Story of The Fourth

ナギ

サファイアの先生でもあるジムリーダー。

ミクリ

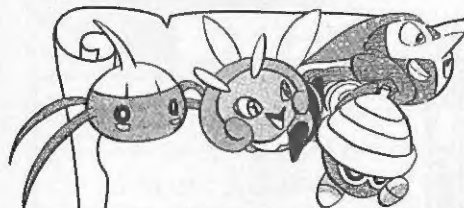
ルビーの師。マントをダイゴから継ぐ！

ダイゴ

元チャンピオン。石版の謎を解く。

センリ

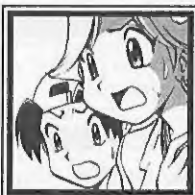
レックウザを覚醒させたルビーの父！

その時、大爆発が起こり、ミクリの師・アダンによって救われたルビーとサファイアはマボロシ島で特訓を受ける。ダイゴと四天王がレジスチル・レジロック・レジアイスで破壊エネルギーを抑えこんでいるが、カイオーガ・グラードンの激突は今も続いており、2匹を完全に静止させるにはルビー・サファイアが紅色と藍色、ふたつの宝珠を扱う術を身につけなければならなかったのだ。

特訓を終え島を発ったサファイアはルビーに、想いを告白、ずっとすれ違っていた2人の心が一つに…。が、ルビーはサファイアをエアカーに閉じ込め…!!

アオギリ

アクア団総帥。同じく姿を消したまま…。

マツブサ

マグマ団頭領。爆発後の行方は不明。

マリ・ダイ

ジャーナリストとして真実を追い続ける。

ポケモン協会理事

ホウエン災害対策本部の最高統括責任者。

POCKET MONSTERS

サファイア●10歳

全ジム制覇を目指す、超野性派トレーナー。持ち前の大自然パワーでホウエン地方を駆けめぐる。

<ちゃも> バシャーモ♀

炎や格闘の技で戦うポケモン。れいせいな性格。

<どらら> ボスコドラ♂

固い体が自慢で、"とっしん"が得意。やんちゃな性格。

<えるる> ホエルオー♂

巨大な体で海での移動を助けてくれる。ずぶとい性格。

<ふぁどど> ドンファン♂

キンセツシティで仲間になった。せっかちな性格。

<とろろ> トロピウス♂

空を飛ぶときに使う。ふだんは放し飼い。おだやかな性格。

<じらら> ジーランス♂

人を連れて最深海に潜る能力を持つ。がんばりやな性格。

ルビー●11歳

コンテスト全制覇をめざす、美しさが信条のトレーナー。バトルには全く興味なしだったけれど…!?

<ZUZU> ラグラージ♂

オダマキ博士からもらったポケモン。のんきな性格。

<NANA> グラエナ♀

かっこよさ部門を担当。いじっぱりな性格。

<COCO> エネコロロ♀

かわいさ部門を担当するポケモン。むじゃきな性格。

<POPO> ポワルン♀

天気の変化を感じとって姿を変える。しんちょうな性格。

NO DATA

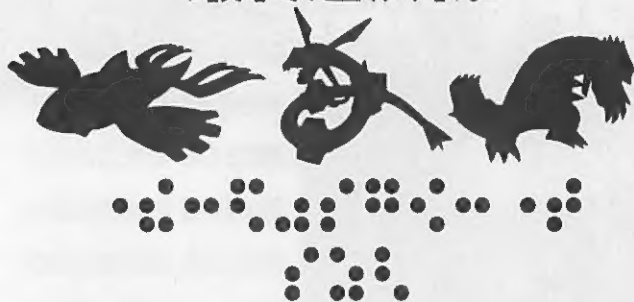
NO DATA

POCKET MONSTERS SPECIAL 22

もくじ

RUBY SAPPHIRE

FIRE RED LEAF GREEN

●第260話●
最終超決戦I

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

ひたいの傷……!!
あんたが……、
ルビーが……。
あたしは
ボーマンダから
守ってくれた
男の子……!!!

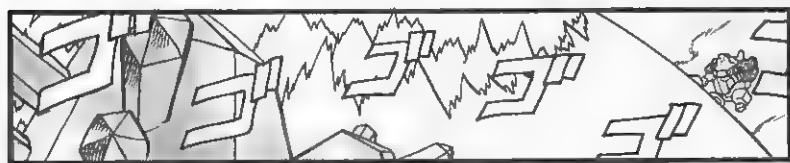
お別れは
すんだかい？

ええ。
行きましょう、

カガリさん。

おおおおおお!!!

……!
……!!
どういうことなんだ!?
我が師アダンのもとで修業を終えた、ルビーとサファイアが戻ってきた、そこまではいい!!
だがサファイアを私のエアカーに閉じこめた上、
マグマ団の女幹部とともに戦いはじめただと!?
何を…、何を考えている!?
ルビー!!

ゴゴゴゴゴ

これだけ長期間の攻防をつづけてるってえのに、まだ力のおとろえを見せないとは…。

さすがホウエンの伝説ポケモンだけのことはある。しかしカゲツよ、逆に、力のおとろえを見せないことが

別の現象を生みつつありますね、フヨウ。

うん! あちしも気づいてたプリム!!

3方向からの
押さえこみで
激突が生み出す
エネルギーは、
周囲に広がることができず
このルネの周辺に
押し留められている。
ですが、
カイオーガと
グラードンの
ぶつかり合う衝撃は
その力を増しつづけて
います。
つまりエネルギーは
この中にたまる一方!
周囲に広がれないのなら
行き場を失った
エネルギーはどこへ
向かう?

上にしか
ないよね!
ズズズ
少しずつ…、
少しずつ…!

天空へ向かって……!!

うわっ…く。
ガッ
ゴゴオオ
…っこれで、
これで本当によかったのか？
あたしは、
あんたのことが好きったい。
あんないい娘がこんなひねくれたボクのことを好きだと言ってくれて…、
しかも…やっと会えた小さいころの思い出の女の子だった…っていうのに……。
スパッと決断したと思ったら…、まだグラついているのかい？
…おい、コラ！

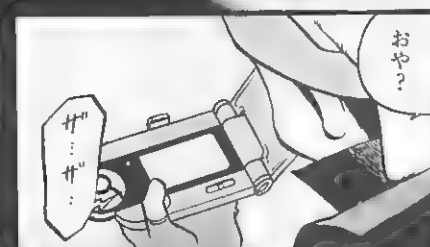
集中してなきゃあいつらの戦いにのみこまれるよ!!
ハ、ハイ!

……。

なんだい?
いえ…、まさかあなたと一緒に戦うことになるとは思ってもみませんでしたからね。

あの日…マボロシ島で再会するまで……

うーん、
やっぱり調子悪いな、ポケモン図鑑。

おや?
ザ…ザ…
これは!!

どう見ても彼女の冒険の記録だ。
ボクの図鑑なのにどうして……。
………。
考えられることは超古代ポケモンとの戦いのショックでぶつかり合った2つの図鑑の記録が…、
記録がまざりあった…。
段差をこえた回数…521回、海に出た回数42回温泉につかった回数…1回……。
……。
ボクがマリさんや師匠の車で楽をしている間に…、
彼女はこの広大なホウエンを自分の身ひとつで旅してきたんだ。

よう!
いいかい?今……。
おまえはマグマ団の…!!なぜ、ここに!?
フフッ、あんたのことは地の果てまでも追いかけるって決めたんだ。マボロシ島だろうがどこだろうが関係ないよ。
フウさんとランさんが、ボクたち以外の人かポケモンの気配を感じると言ってたのは…。
あたしの"気"を感じとったんだろうね、プラスルとマイナンがまぎれこんでたおかげでうまくごまかせた。
何を企んでいる!?
そうとんがるなよ、提案があるんだ。
この島から出て挑む超古代ポケモンとの再戦、あの小娘とタッグを組むみたいだけど。

その戦い、あたしと組まないかい？
!?
バ、バカな！グラードン侵攻を進めてるマグマ団の幹部が、それを食い止めようとする側のボクと共闘するなんて…信じられるか!!
もっともなご意見だな。
でも陸地を増やしたいってのはもともとあたしらの頭領の考えでさ、
あたしはべつにどっちでもよかったのさ。大暴れさせてもらえりゃあね。
それにこんだけのお祭り騒ぎが見られてもうけっこう満足してんだ。
いや、むしろ予想をはるかに上回ってやりすぎちゃったね。あたしらもアクアの連中も……。

このままの状況がつづいて、ホウエンが丸ごと滅んじまったら元も子もない。
それはあたしらにとっても同じなのさ。
だから、あんたにこう持ちかけてる。
……………。
あたしは少なくともグラードンのことは知りつくしている。
それと…、あんたら精神の特訓してるみたいだけど、
もし宝珠の力に取りこまれちまったらあの娘、どうなんのかね?

交渉成立、
だね。

……あの一言で
即決だもんね。
よっぽど
あの娘が大切
なんだ……。
うらやましいよ。
?
なんですか?

ここからは
あたしと
刻む
記録って
ことだ。
さあ!

一発命じて
みようじゃ
ないか。

静止せよ!
ってね!!

●アドベンチャーマップ
ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

戦いの場を引きはがし、空に浮かび上がってもなお戦いつづけているとは…!!

いったいあそこでは、何が起こっているのでしょう？

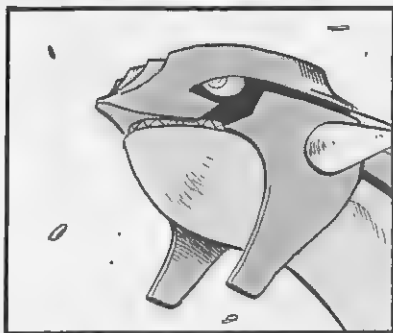
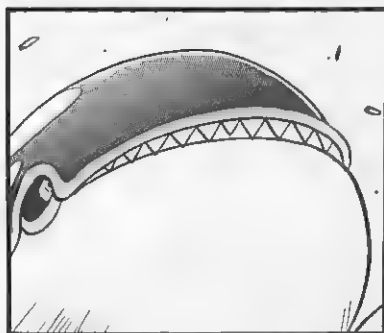
さあ！行くよ!!
紅色の宝珠、藍色の宝珠の名のもとに命ずる!!
超古代ポケモンカイオーガ!!グラードン!!
静止せよ!!戦いを止めやすらぎの地へ帰れ!!

〃だくりゅう〃!!!

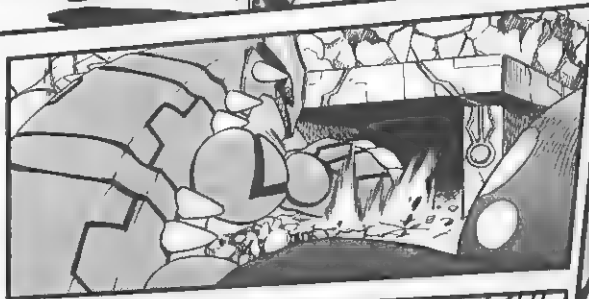
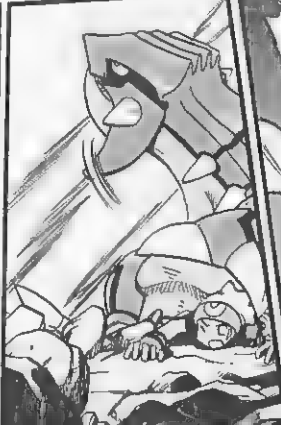
〃はかいこうせん〃!!!

ルビー、狙うなら
どてっ腹だ！
頭や背中は
頑丈だから
大したダメージは
与えられないよ!!
わかりました!!
いいよ！
なかなか強力な
攻撃をするように
なったじゃないか!!
カナシダ
トンネルの時から
格段の進歩だ！
マボロシ島で
特訓しただけの
ことはある!!
……、
サファイアと
一緒に……、
グラードン、
カイオーガと
最初に
戦つた
あの時……。
グラン・メテオの
一撃を放つたのも
たしかこの…、
めざめのほこらの
前だつた。

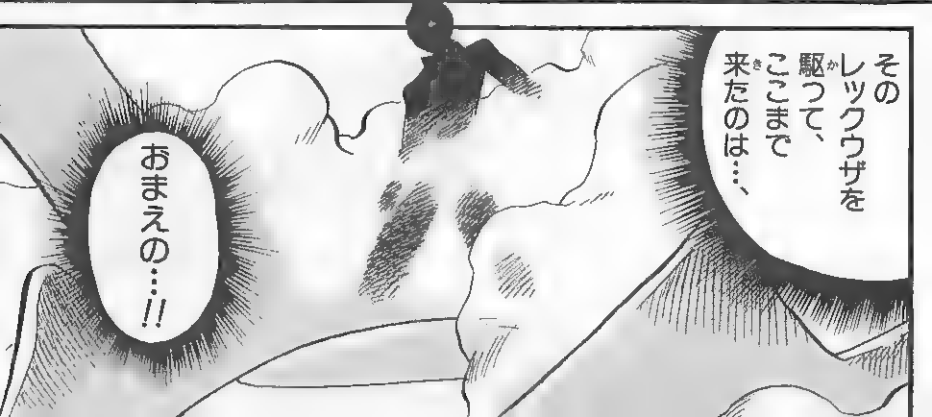
ドクン
むくく…！
ドク…
あぐっ!!
気をちらすな！集中してろって言っただろ!?
宝珠を介してエネルギーが逆流してくるぞ!!
カガリさん!!
はんっ！言ってるあたしがこれじゃあ、ザマァねえな!!
ヤツらに取りこまれないように、気合い入れてもう一発行くよ!!
おおおお！
止まれ、このデカブツッ!!

……………、
止まった。

戦いに水を差す
あたしたちを、
先に始末する気だ!!

いいぞ、ZUZU!
そのまま全身の力をこめて…、
〝がむしゃら〟だ!!
カガリさん、大丈夫で…。

く……。

カガリさん!!

レックウザ!!!
ズ ズ ズ ズ ズ ズ ズ

カガリさん、あれは……。
天空を裂いて現れた竜は…、あのポケモンは…!!
第3の超古代ポケモン…、てんくうポケモンレックウザだ!!
第3の超古代ポケモン!?そんなものがいたんですか!?
ああ…、表立って語られることはなかったらしいがね。
トクサネ宇宙センターにあった資料どおりだ…!!
……だとすれば…。

三つどもえの戦い……!!
海と陸と天空!三界の頂点に立つ3匹が入り乱れて!!
…ルビー。

そのレックウザを駆って、ここまで来たのは…、
おまえの…!!

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

ルビー…！
てんくうポケモンレックウザを駆って空の柱からやってきたのは…、
おまえの…！
う…つっ!!
カガリさん!!今、なんて…、
なんて言ったんですか!?

あの
レックウザは…!!
!?
ズガガ

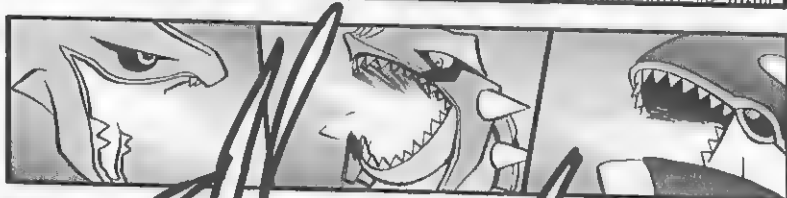
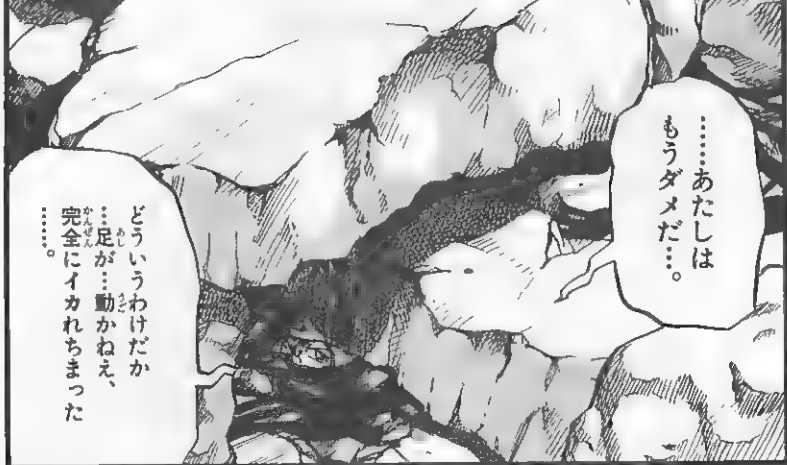
カガリさん!!
一瞬、触手みたいな物が見えた!! ほこらの奥に何かいる!!
来い！ZUZU!!

ズ
ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
う……。
く……。

カガリさん、
カガリさん大丈夫ですか!?

ZUZU!
ガレキをどかすんだ!!
カガリさんを助け出さないと!!

……よしな…、ルビー……。

……あたしはもうダメだ……。
どういうわけだか……足が……動かねえ、完全にイカれちまった……。

……あたしを助ける余力があるんなら……、それを少しでも超古代ポケモンたちに……向け……ろ。

藍色の宝珠……。

カガリさんが自力で、体の外に出したのか……。
ボクたちがあれだけ修業をして、やっとできるようになったことを……。

なんて精神力だ!!

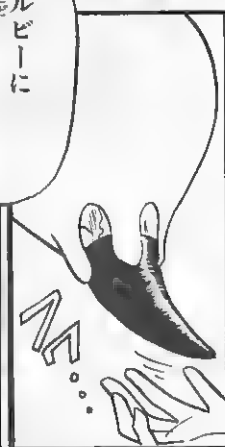
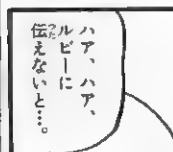
カガリさん!!

…ったく、
情けないよ……。
大見栄きって、
選手交代をうたって
出てったのにさ…。
ここまで
…とはね。
…そんなこと
言わないで！
騒ぎを収めて
また出場
しましょうよ。
…一緒に、
ポケモン
コンテストに!!

……そうさ。笑っちまうくらい昔だが…、
〝このゆびとまれ〟!!
〝しっぽをふる〟!!
そんなころもあったよ……。
今日は負けないわよ!
あたしだって!!
早く、大きくなるといいねー。

……!! ムダ話してる間に声すら届かなくなっちまったか!!

ふぅっ

だがこれだけは！

記憶のライター…!
ハア、ハア、ルビーに伝えないと…。
ぴた
ぴた
手袋からしぼりだす、サンとスターの実から採った特殊液。
フーセンガムの強度と浮力を上げて。
ルビーに届けるんだ。
あたしが見てきた…、炎の記憶を……。

ドカッ

カガリさん!!

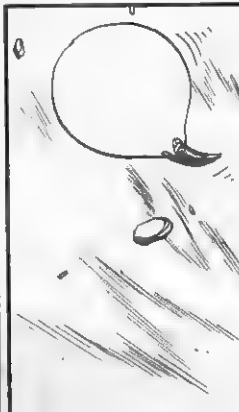
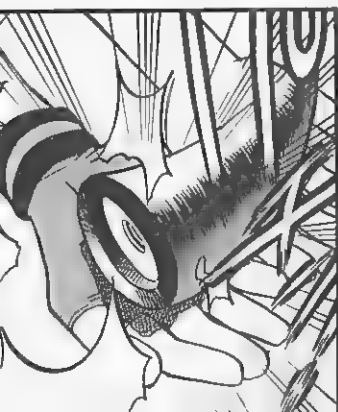
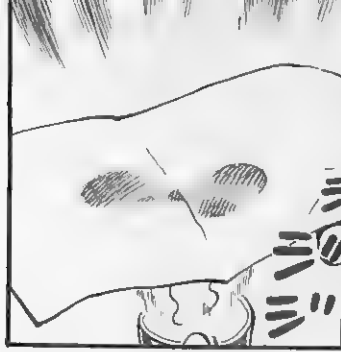
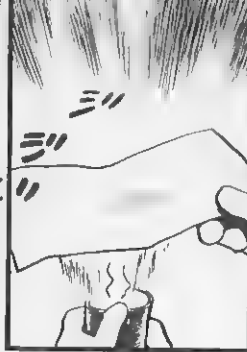
ガラガラ

カガリさぁん!!

ズズズズズ

!!ッ

!!ッ

あれは、カガリさんのフーセンガム!?

……バランスバッジ……!!

ボクの父さんの…、トウカジムのバッジだ!!

レックウザを駆って、空の柱からやってきたのは…、

ルビーおまえの……。

………!!

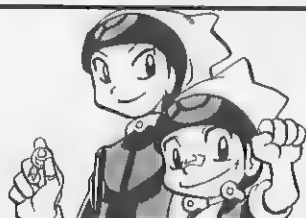
父さん…なんだね。
カガリさん…!
ボッボボボ
…そうとも、
あれはおまえの父親……。
トウカのジムリーダー、…センリ…だ。
記憶の炎から…、
読みとってくれ。
あたしが宇宙センターで、見たこと。
レックウザ捜索にすべてをかけたおまえの父の生き様を!!

第263話 最終超決戦IV

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

レックウザの体はオゾンでおおわれている。
だが、そのオゾンの切れ間から見えるだろう。
見えました…。…父さん。
…あたしはね、ルビー。
カナシダ以来あんたを仲間にしたくてしたくて、
あんたのことを調べたおしたんだ。

誕生日、年齢、
血液型、
ジョウトから
引っ越してきたこと、
どんな家庭で育ち
どんな少年時代を
過ごしてきたか…。

そんな中で、
あんたの父親が
トウカのジムリーダー
だという事実に
行きついたんだ。

5年前にジムリーダー
試験を受けてるが
そん時は
落ちてる。
最近やっと
再試験を受けて
合格し、家族を
ホウエンに呼び寄せた。

不可解なのは
その5年間だ。
センリは
その間、一度も
再試験を受けず、
ただただトクサネ
宇宙センターに
通いつめていた。

真相は
こうだ…。

あんたの父親は
5年もの間、
ジムリーダー
受験の権利を
奪われ、
レックウザ
捜索を
命じられていたんだ!

レックウザは空と宇宙の間、成層圏で活動するポケモンだ。トクサネ宇宙センターの観測データからその動きをとらえようとしていたんだろう。
やがてセンリはレックウザが成層圏をはなれ、空の柱を根城にしていることをつきとめた。

もともとレックウザという第3の超古代ポケモンを発見し、グラードンカイオーガの「粛正」をさせようとしていたのはポケモン協会だがな。
粛正…!
レックウザにはその力がある。
2つの宝珠を持つおまえと、レックウザを操るおまえの父親。
この両者がそろった今、2匹は確実に鎮められる!!
さあ!
行け!!

カガリさん…。
「あたしたちの仲間になんないかい？」
前に…
そう言いましたよね？
…あなたは。

でもボクたちは
最初っから
仲間だったんですよ。
…同じ…
コンテストに懸けた
…仲間だったんです。
ありがとう…、
カガリさん…。

……。
父さん。
フッ
これだけ久しぶりに会ったっていうのに、「今は戦いだけ」ですか…。
フフ…、わかりました。
いいですよ!!
やることはハッキリしてるんだ!!

おおおおおおおおお!!!

レックウザによる粛正の咆哮と…!!!
2つの宝珠による静止の命令と…!!!

オオオー

グラードンと
カイオーガが
戻っていく…。
それぞれの…
還る場所へ…。

父さん…。
これで…すべて
元どおり
なんだね…。
そしたら父さん…。
今さら
恥ずかしいんだけど、
家出のこと
ママに謝って…
また3人で…。
父さん？
ハア…ハア…。
やったな、
ダイゴ！
ああ。
レジロック、
レジアイス、そして
レジスチルを使い、
破壊エネルギーの
拡大を抑えこむ
我らが役目…、
無事果たし切れた
のだな？
そうとも！
本当…に、
…よか…。

父さああん!!!

ダイゴオオオ!!!

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

ちゃも
バシャーモ♀
Lv59

マボロシ島
↓
ルネシティ

どらら
ボスゴドラ♂
Lv54

ふぁどど
ドンファン♂
Lv58

マイナン
マイナン♀
Lv52

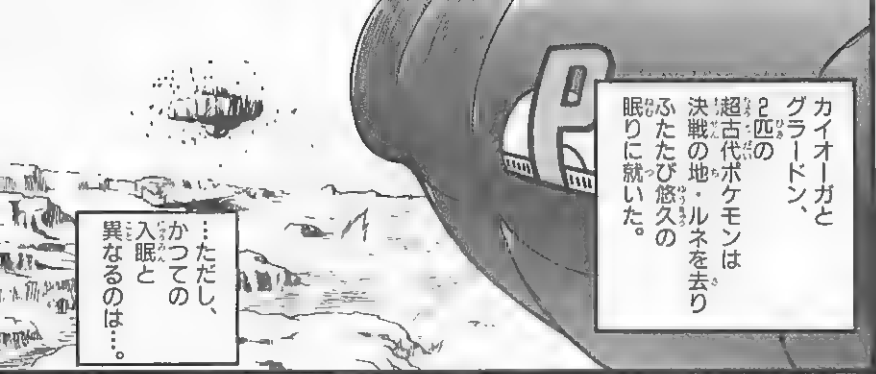
プラスル
プラスル♂
Lv52

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

POPO
ポワルン♀

とろろ
トロピウス♂

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

2匹は極限まで戦いぬき、闘争本能が満たされたのだろう。

…結局は、センリがレックウザを呼び起こしてくれたことで決着がついた…か。

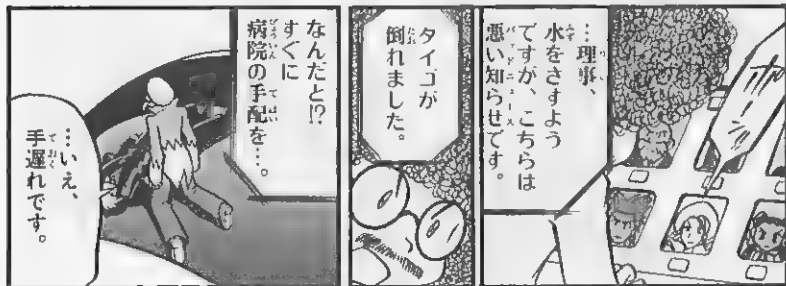
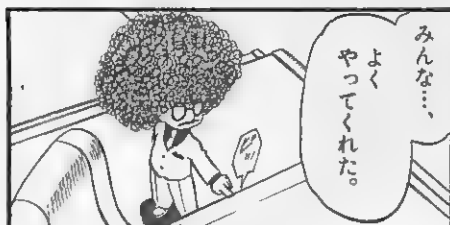
みんな…、よくやってくれた。

敵幹部との激闘に力をつくしたジムリーダーたち。
レジロック レジアイス レジスチルで破壊エネルギーの拡散を抑えた四天王とWチャンピオン。
宝珠を手にし暴走したアクア・マグマ団両ボスに挑んでくれた一般トレーナー2人も…!!

戦いにかかわった全戦士たちよ!!
われわれはこの天変地異に勝利した!
カイオーガ、グラードンは去った!!
この良い知らせをともにホウエン中に伝えようではないか!!

…理事、水をさすようですが、こちらは悪い知らせです。
タイコが倒れました。

なんだと!? すぐに病院の手配を…。
…いえ、手遅れです。

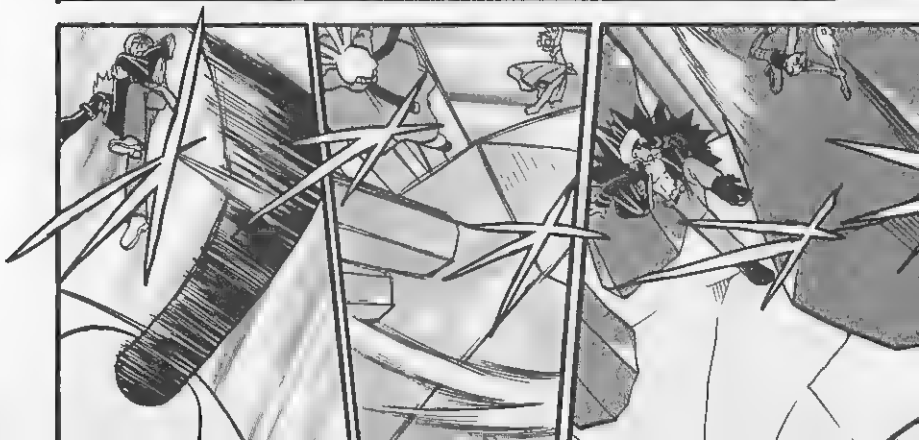
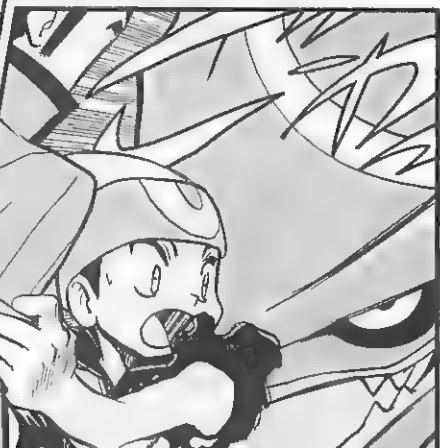
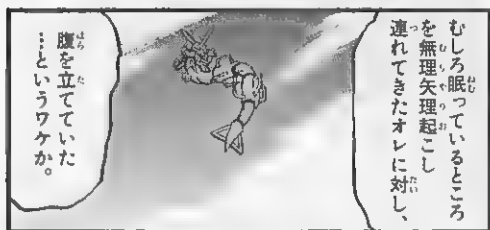
…もう…
死んでいる!!

なぜ、
なぜ
こんなことに…!!
たしかにダイゴは
この場の将として
四天王に指示をし、
レジロック、レジアイス
レジスチルの3匹を
統制していた。
我われより
負担が大きかった
かもしれん!!
…だが…!!
…ミクリさん、
…それほどの
ことだったんだよ!!

ダイゴくんが
石板を読み解く場に
立ち会った
あちしにはわかる。
古代の人は石板に
こう書いていた。
「たが
わたしたちわ
あのぼけもんを
とじこめた」、
「こわかったのだ」。

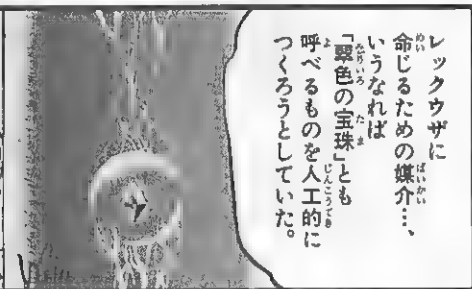
古代人が
こわかったこと、
それは…、
強大すぎるポケモンを
操る「危険性」
だったんじゃねーの?

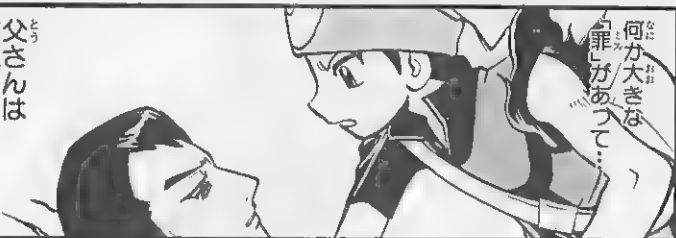
そうとも。
このレジロック
レジアイス
レジスチルだって、
何かを少し
間違えたら
カイオーガ、グラードンの
ようにわれわれにとって
脅威となっていた
かもしれん。
見て
ください。

ダイゴくんが
倒れたことで
戦いの間
ずっと
保たれていた、
あの6匹の
隊列が
くずれ
ました!!

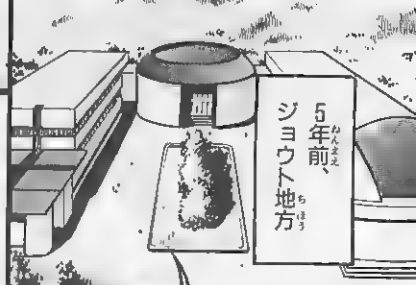
ミュウウ
ドドドド
シャ
ダイゴ。
父さん!!
父さん!!
ドガガ

父さん!!
フフ…フ、
…レックウザ、ヤツもまたカイオーガグラードンと同じ超古代ポケモン。
完全に手なづけることは不可能…。
むしろ眠っているところを無理矢理起こし連れてきたオレに対し、
腹を立てていた…というワケか。
ルビー…、おどろくことはない。
わかっていたのだ…。
カイオーガとグラードンでさえ、紅色の宝珠、藍色の宝珠という媒介があってはじめて命じたり鎮めたりできる。
しかしレックウザには宝珠にあたるものがない。
ないままに操ろうとしたとき、どうなるか…。

ジムリーダー試験のあったあの日、レックウザはポケモン協会の研究棟から逃げ出し、

オレはその行方を追うことになった。

あんたの父親は5年もの間ジムリーダー受験の権利を奪われ、レックウザ捜索を命じられていたんだ。

ジムリーダー試験を
受けさせてもらえず
かわりに捜索を
命じられていた。
これは…、
何かの「罰」だ!!

何か大きな
「罪」があって…
父さんは
責任をとることに
なったんだ!!

……でも、
これだけ強く
完璧な父さんが
「罪」など犯すだろうか?
…何かが違う!!
…あの日!
あの場所にいた
誰かが犯した
失敗の責任を
父さんが
受けたんだと
したら……!!

それは……!!
その誰かは、
……!!

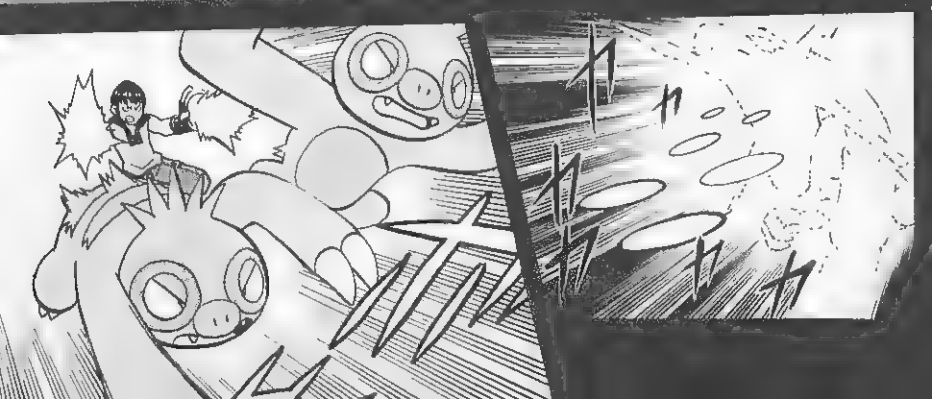
ボク…なの!?
レックウザを逃がしてしまったのは、ボクなの!?
……も、
…もしか…して、
……。
そうだ。

5年前、ジョウト地方
いよいよ今日ねあなたがジムリーダーになる日！
ずっと目指していた夢がかなうんだわ!!
ま〜だわかりませんぞォ。
試験は今からなんですからな。
な〜んて失礼！
センリに限って不合格なんてまず考えられないですな。
気が早いが合格後の就任ジムがどこになるのかの方が気になるでしょう？
いいえ〜。この人と一緒ならどこでも！
お〜〜この幸せ者め!!センリよ、ぜ〜ひ、わがホウエンに来い！
フッ

ルビーはどうした？
向こうで遊んでたわ。フフ、見るもの全部珍しいみたい。
そうか。じゃあそろそろ試験会場へ行くとするか。
ちょっと…、まだずいぶん早いわよ！せっかちすぎる。
ハハハ。
あ、あなた…！
研究棟の方からだ!!
おまえはここにいろ!!
ハ、ハイ。
!!

あれは…!!

カカカカカカ

うわあぁぁ!!

今のは…？
研究棟の天井を突き破って出てきたぞ！
とにかく研究棟へ行ってみよう！
コオォ…
研究棟
これは…！
うう…。
!!
大丈夫か!?

しっかりしろ!!
何があったんだ!
今、逃げ出したのは…
ポケモン協会が管理・研究していた…ポケモン…なんです…。
なんと!
この場所はセキュリティーも完璧で…何者の侵入も許さない…はずでした…。
しかし、ついさっきこのボーマンダが突然侵入し、
メチャクチャに暴れ始めたんです。
わたしたちはトレーナーではありませんし、まったく…歯が立たず…。
騒動の中で抑制装置が破壊されてしまったのです。
それで「アレ」が…
外に出てしまったのか…!!

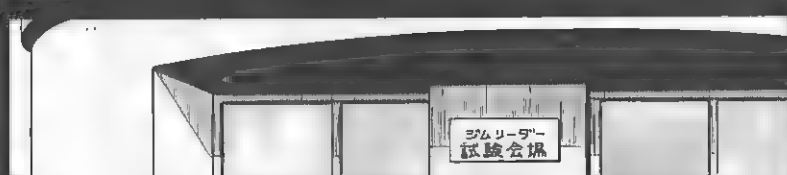
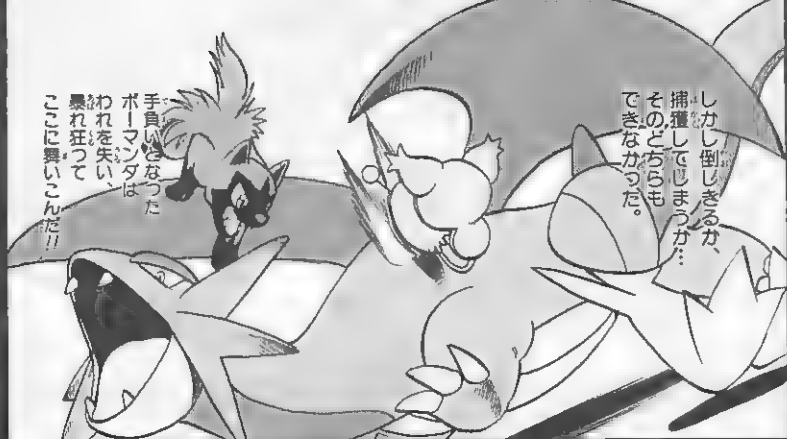
…………
ボーマンダ自身もかなりの傷を負っているようだが、
これらの傷は研究棟で？
いいえ…
入ってきた時からついてました。
どうした？センリ。
〝はかいこうせん〟〝アイアンテール〟でついた傷…。
ドクン
そして…〝ねんりき〟で締めつけようとした跡もある…!!
ドクン
…さらに…、
ドク
つねに右から右から攻めたてであろう攻撃のクセ…!!
ドクン
ドクン

ルビーだ!!!

ルビーがこの
ボーマンダと
戦ったのだ！
おそらく偶然
出くわしたのだろう。

普通の子供なら
逃げる、
人に知らせる。
だが、
子どもばなれした
強さを持つ
ルビーは…

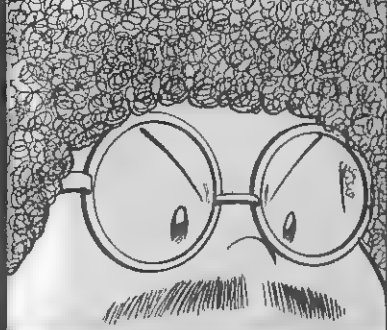
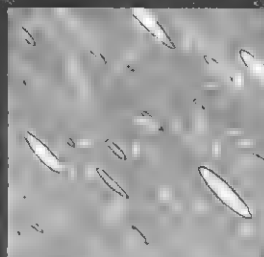
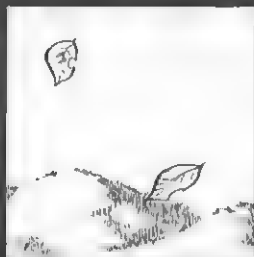
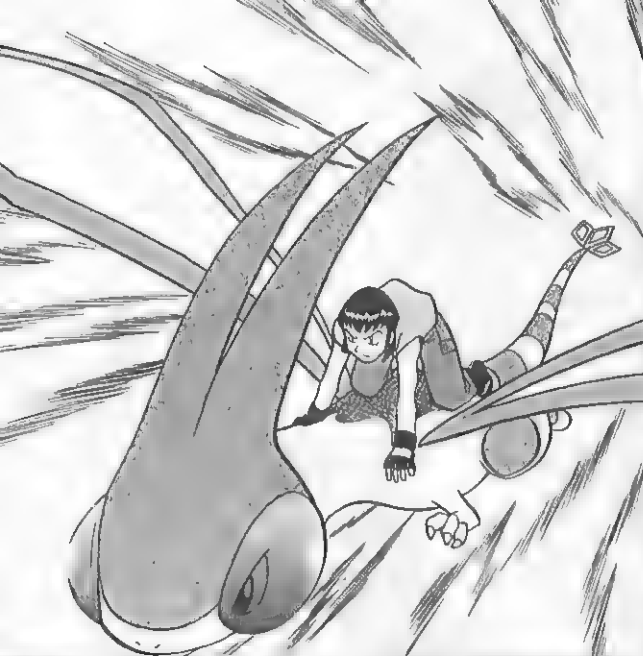
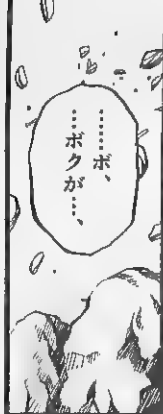
戦って…しまった。

しかし倒しきるか、
捕獲してしまうか…
そのどちらも
できなかった。
手負いとなった
ボーマンダは
われを失い、
暴れ狂って
ここに舞いこんだ!!
ジムリーダー
試験会場
遅い。
もう
試験開始時刻は
過ぎているのに…、
受験者はまだなのか!!
イラ
イラ
イラ
イラ
本当に
遅いですな。
あと数分で
失格になって
しまうぞ…、
た、たた
大変です!!
研究棟で
事故が…!!
ガタッ

な、な、なんということだ!!!
「あのポケモン」が逃げ出したのか!! なぜだ!? 誰がこんなことを!!
申し訳ありません。
私の責任です。

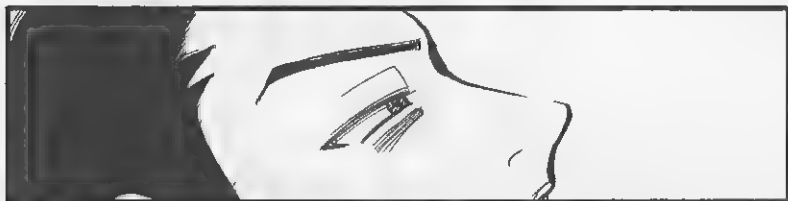
数日後
では処分を下す。
キミが黙秘しているため、事件の経過はわからない。
しかし、あのポケモンが逃げたという事実は重大だ。
よって、キミへの処分が次のように決定した。
これから5年間キミから「ジムリーダー試験を受験する権利」をはく奪する。
それまでは、逃がしたポケモンの捜索を命じる！
わかりました。
ジムリーダーの資格は5年後、あらためて取りたまえ！
理事、ひとつだけうかがいたい。
協会があれほどのポケモンを管理・研究していたのはなんのためですか？
今のキミには関係ないことだ。

行ってくる。

これからは…、
あまり家族と
過ごせなくなって
しまうが…。
すまない…、
許してくれ。
「アレ」が
飛び去った
方角は…。
あなた……。

さあ、ルビー。
お父さんを
お見送り
しましょう。
ほら、ちゃんと
前を止めてね。
何だまってるの？
ちゃんと
「行ってらっしゃい」
って言わなきゃ…。
父さん！
バトルは…
…もう、
ポケモンバトルは
教えてくれないの？
……。
ルビー、
バトル修業は
これからもつづけろ。
…しかし。
中途半端な力ではなく、
「極めた」といえる
域まで達せねばならぬ。

それを教えるのは
もはや父ではないのだ。
己自身で強くなり、己自身で獲得する。…それが真の強さだ。
イヤだ!! ボクもいっしょに行く!!
連れては行けぬ。
父さん!! ボク、父さんにポケモンバトル教わるのが大好きだよ!!
父さんに教わって強くなりたいんだ!
父さん!
父さん!
父さん!!
行かないで!!
置いて行かないでぇっ!!!

……ボ、
……ボクが……、
ボクが犯してしまった
失敗のせいで父さんは
5年間も……!!
夢だった
ジムリーダー試験も
あと回しにして…!!

自分の身が
こんなに
なるまで……!!
なんで……、
なんでそんなこと
したんだよ!?

ガッ

なんで
そんなこと
したかって……?
そんなの
あんたと同じさ。

あんたがあの娘を
エアカーに閉じこめた
のと同じことさ。

本当に大切な人のためには誰もがそうしちまうんだ。
みんながみんな甘いったらない……。
父さん？
父さぁぁあん!!!

マボロシ島

サァァァァァァ
アダンさん
うまくいった
みたいですね。
カイオーガと
グラードンはそれぞれ
いるべき場所に
還った。
ルビーくんが
サファイアちゃんを
突き落としたときは、
どうなることかと
おどろきましたけど…。

最後は、
ルビーくんと
レックウザの力で終了。
予言は外れましたね？
予言？
何度も言ってた
じゃないですか。
「カイオーガとグラードンの
決着をつける運命にあるのは
ルビーとサファイア」って。

ウィ！
たしかに言った。
それは私の中に
イメージが
浮かんでいた
からだ。
あの2人が2つの
巨大な力に
立ち向かっていく
イメージが…。
…しかし…、

私はそこに
思い違いをしていた。
2人が立ち向かう
巨大な力とは…、
カイオーガ、
グラードンでは
なかったのだ。
え!?

ちょ、ちょっと!!

どこに向かって電撃ば放ってると!?
もう古代ポケモンは去ったったい!
あそこ!?
あの上にまだ何がおるとか!?
ゴゴゴゴ

マツブサとアオギリ!!!
最初の激突のあと姿が見えなくなったと思ったら!!
めざめのほこらの中にずっと身をひそめていたのか!!
そうとも。
どいつもこいつも…、
弱者の分際で我らにたてつきおって。
その罪、万死に値する!!
邪魔をしたすべての者ども!!
今、鉄槌を下す!!!
ぐあっ!!

●アドベンチャーマップ
ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

ちゃも
バシャーモ♀
Lv59

どらら
ボスゴドラ♂
Lv54

ふぁどど
ドンファン♂
Lv58

マイナン
マイナン♀
Lv52

プラスル
プラスル♂
Lv52

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

POPO
ポワルン♀

とろろ
トロピウス♂

Pocket
Monsters
SPECIAL
The Fourth Chapter

うぐ…く、

この触手、
そうか!

カガリさんを引きずりこんだのは…、
おまえたち!!

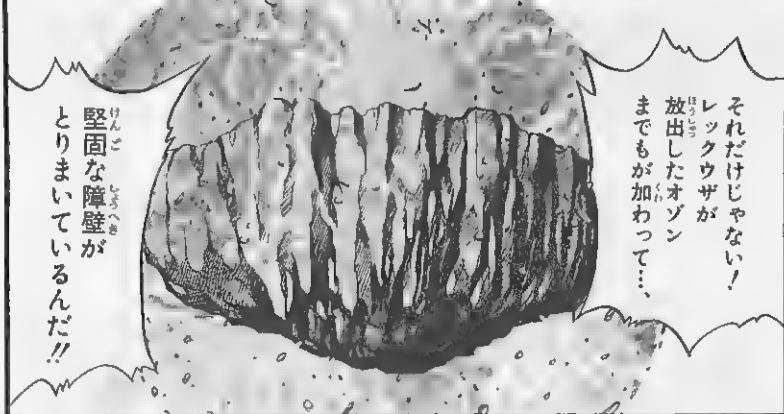
そうだ。
これもひとつの…、

裁き…!!

む!!

私のエアカー、サファイアが閉じ込められたままだ!!
早く出してやらねば!

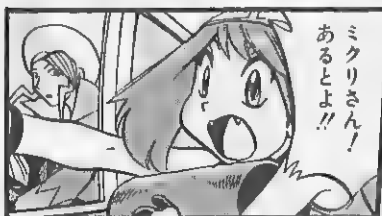
…だが、
あの放電はいったい…!?

メタグロス！たのむ!!
サファイア!!無事か!?
ミクリさん!!
どうしたんだ!?この状況は!!
わからんったい！カイオーガとグラードンがおとなしくなって事件は解決したはずやのに…、
プラスルとマイナンは逆に戦意があがってると…！

ルネにまだ
戦うべき相手が
おるみたいに…!!

われわれには
ない
ポケモンの
鋭敏な感覚が
何かをとらえた
のだろうか!?
ともかく
ルビーもまだ
あの中にいる!

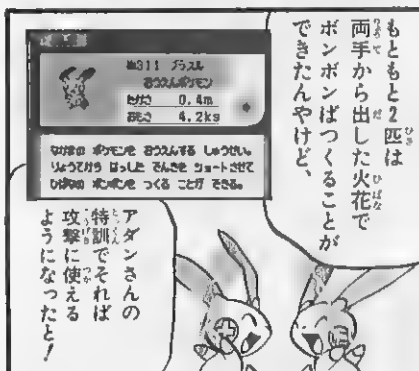
エアカーは
こちらから
遠隔操作する!!
ともにあの場へ
向かうぞ、
サファイア!!

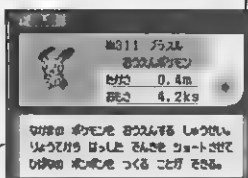
きゃー!!
むおっ!

はね返され
たったい!!
なんで…!?
そうか。
グラードンと
カイオーガが
去ってもなお
浮かんでいられる
だけのエネルギーが、
このルネ周辺に
残っているんだ!

ほら！
放電しながら
エアカーが
ぶつかったところ！

チリ
チリ
チリ

わずかやけど
穴が開いたみたい!!

マボロシ島での
特訓の成果やね!!

もともと2匹は
両手から出した火花で
ボンボンばつくることが
できたんやけど、

No.311 プラスル
おうえんポケモン
たかさ 0.4m
おもさ 4.2kg
なかまの ポケモンを おうえんする しゅうせい。
りょうてから はっした でんきを ショートさせて
ひばなの ボンボンを つくる ことが できる。

アダンさんの
特訓でそれば
攻撃に使える
ようになったと！

最大級の威力で直接、障壁に撃ちこめばあたしらが飛び込めるくらいの穴になるかもしれんったい！だからミクリさんこれ…、
わかった！
ピプパペ
たのむったアアアい!!
さあ！プラスルマイナン!!
でかいのは一発…、
たしかに少しずつは効いてきている！…だが、しかし…、
この2匹で貫くにはやはり対象として巨大すぎる!!

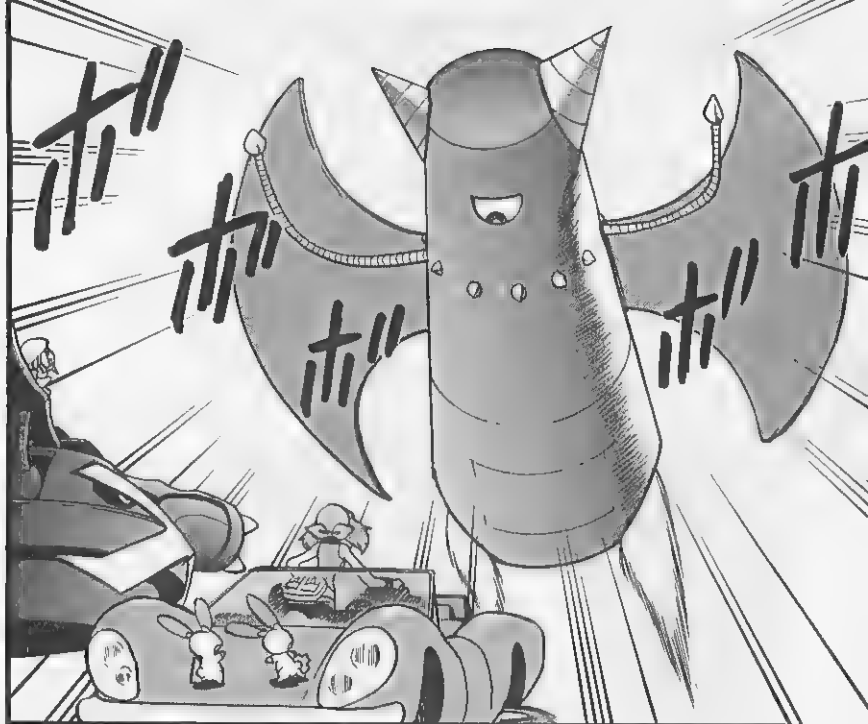
なんでや…？
あかんと？
あたしが
あそこへ行ったら
あかんと？
あそこには
あん人が、
ルビーが
おるったい!!
あたしは
あん人のところへ
行かねばならんと!!
強い電気の
エネルギー、
必要なんだね。
そういう
ことなら、
協力
できるかも。

…ぐ…は…
お、おまえたち…
何をする…
つもり…だ…。

フフフ、
何をする
つもりだ、
と？
言う
までも
ない。

もう一度
同じことを
するまでだ。
しかも今度は
いっさいの邪魔が
入らない状況でな。

そして、我われ2人だけになった世界で最後に頂上決戦をする!!

それが究極の結論だ!!

最も邪魔なレックウザを操った者が真っ先に消えてくれて、いいい露払い、

…だが念には念を入れ…。

や、

やめろぉおおっ!!!

父さん!!

父さ…ん…!!

くくくく!!

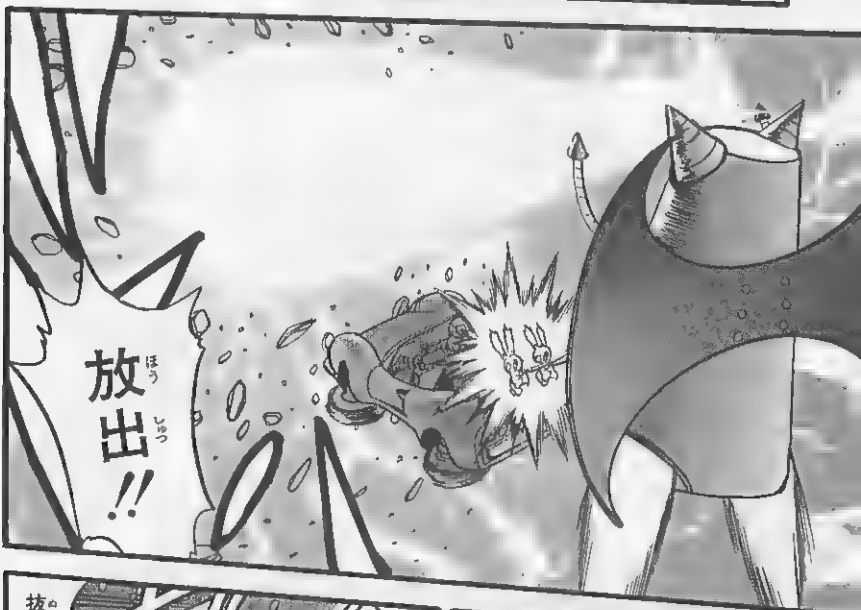
うわははは!!

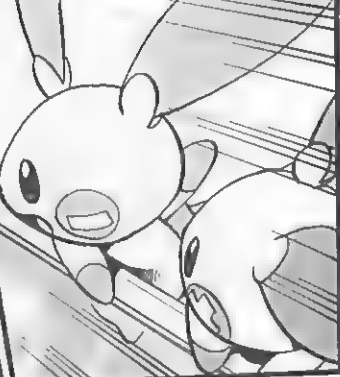
ボボボボボ

な、なんであんたがここに!?
テッちゃんをはじめ、ホウエン中のみんなが戦ってるというのに、わしだけノンビリできんぞな!
そう思ってこの放電マシンに乗りこんだうえさらに飛べるように改造したんじゃぞな。
ところが意外に手間どってやっと出撃してここまで来たらもう事態は収束…、すごすご帰ろうとしたとこだったぞな。
……。
うわあぁん
あ、あれ?わし、なんかタイミング悪かった?
うわん!うわん!
サファイア、泣くのはあとだ!今は!
うん!
クリちゃん!放電マシンの能力は「吸収」して「放出」!そうったいね!?
じゃぞな!

まずはプラスルとマイナンの電気エネルギーを思いっきり吸いこんで…。
ジジジ
ジジジジ
それを数百倍に増幅!
一気に…。
ズオオオ

放出!!

コオオオ
やった!!
抜けたぞ!!

プラスルとマイナンが何か見つけた!!

2匹が感じとっていたのは、
…この、
…惨状…!!

わかったよダイゴ…。
なぜ、おまえが頂点の立場を…私に託したのか。

今こそ!!
これをまとうとき!!
誰だ?
このマントを見て悟る者なら…、…名乗る必要はない。
このマントを見て悟らぬ者には…、…名乗るに値しない!!

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

ルネシティ

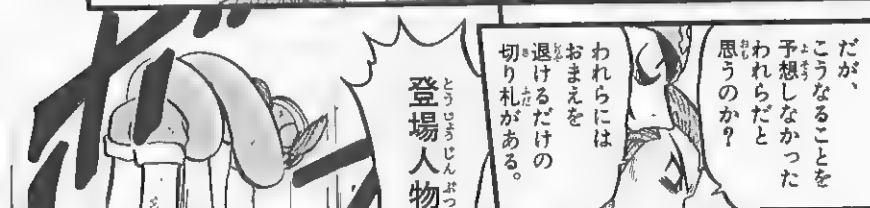
ZUZU
ラグラージ♂

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

このマントにかけて!!
ホウエンをここまでむしばんだおまえたちを、
絶対に許さん!!
だっ
ドドドドド
ぬ…う チャンピオン…。
チャンピオンマントか…!

このマントの意味を知っていたか！
ならば私と、戦う資格はあると認めよう！
ミクリさん、あたしも…！
こっちはいい!! サファイア、キミはルビーをたのむ!!

ルビー!!
…こげに
なるまで…。
くふう…、
強いな。
すさまじい
強さだ。
さすが
ホウエンの頂点、
チャンピオンだけ
ある。
だが、
こうなることを
予想しなかった
われらだと
思うのか?
われらには
おまえを
退けるだけの
切り札がある。
登場人物を!!
!?
わからないのか?
超古代ポケモンの
激突を邪魔しに来た
もう1人の…

ナギ!!!

おっと
待てよ!!

おまえ、
自分の立場が
わかってんのか?
見ろ!!

パシュウウ
おりこうさんだ。

うわっはっはっは。
これでもうボールを開閉できまい!!
…さてと。

……ミ、
ミクリさん……!!
ふう……。じつにすがすがしい気分だな。
まったくだ。
この高さから見下ろす地上、
まるで我われを主としてひざまづいているかのようじゃないか……。
う……。

みんな…。

父さん！
カガリさん！
師匠！
ナギさん…！
ダイゴさんまで!!

みんな…、みんな倒れてしまった…!!
もう…戦えるトレーナーなんて…、誰1人いない!!

そのとおりだ。
もはや我らを邪魔できる者などおらぬ。

むう！
場違いに迷いこんだポケモンか？

!!!
……ミ……、
ビチビチビチビチ
ぬううう!
雑魚(ざこ)がァ!!!

この晴れがましい舞台にうす汚ない姿をさらしおって!!
……!!
MIMI…。
ミ〜

…MIMI…、
まさか…、
ボクを追って
ここまで…!!

そのまま
くち果てろ。

弱く…、鈍く…、
不快なまでの
不格好さ!
そんな
みにくい存在は、
生きている
価値がない。

みにくいか、

このMIMIは…、
みにくいか?

そうだろうな。
ボクも以前は
そう思っていた。

でも今は…、
…むしろ、
美しいと
思うよ。

ひどい言葉を浴びせつきはなしたボクなのに、…それでも慕って追ってきてくれた健気さ…。

かなわない相手とわかっていても、おまえたちに立ち向かった勇敢さ…。

外見じゃない。このMIMIの想い、一つ一つがたまらなく美しくそして、いとおしいんだ。

本当の美しさは
心の美しさだ!!
誰かを愛し、想いやる
心そのものなんだ!!
強大な力にすべてを
のみこまれる前に、
そんな気持ちを
思い出してくれ!!

クク、
グククク。
……YOU…、よく言った…。
すばらしい……私の…、自慢の…弟子…だ。
…さあ…、これをつけてやれ…。
ハイパーランクうつくしさ部門。
MIMIがつけるはずだった優勝リボンだ…。
わかりました。
MIMI、ごめんよ。
キミの前口上、一度も読んだことなかったね。
だから…、今…読むよ。
たとえその身がくち果てゆけども、
変わらぬ心の美しさ。
身につけたるは…、

…キミ…
だったのか!!
ずっとボクが
あこがれていた
ミロカロス!!

●アドベンチャーマップ
ADVENTURE MAP

ルネシティ

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

オオオオン!!
戦えって言うんだね?
……。
…サファイア。
2匹の超古代ポケモンは去った。ここからは…、今度こそ戦おう!
2人で!!

うん！

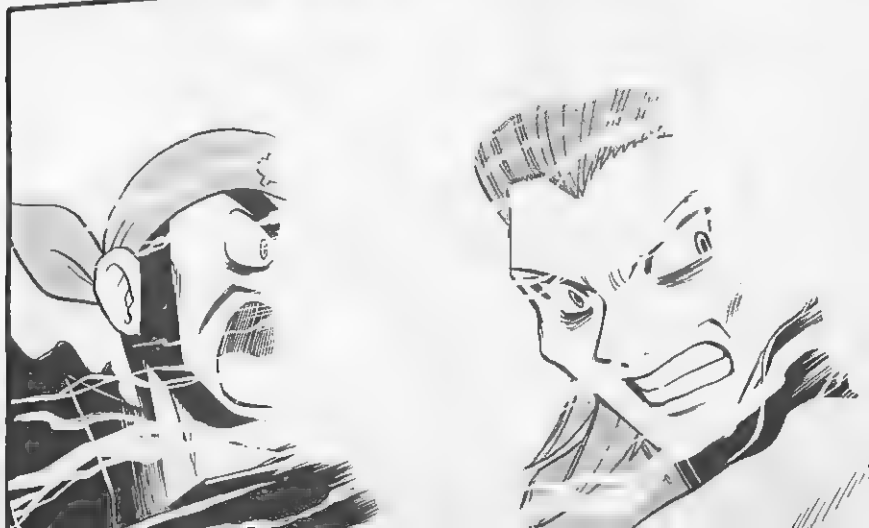
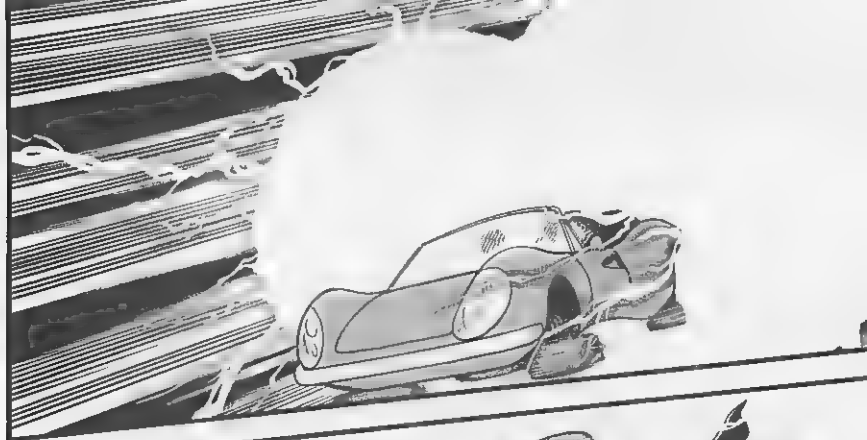
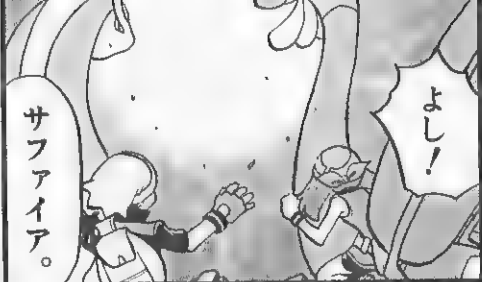
〝スカイアッパー〟!!
まわりこんで
〝だくりゅう〟!!

マボロシ島で
練習した
コンビネーション!!
ぐくくくく。
くか…かか。
ドドドドド
すべての
ポケモンを出し、
これを最終決戦に
する気か…!
いや、
違う!!
私のエアカーに!!

正直ここまでねばられるとは思わなかったぞ。
そのねばりに免じこの場は引いてやろう。
藍色の宝珠と紅色の宝珠、ふたつの宝珠は我らの手に戻った。
おまえたちの始末などいつでもつけられるわ。
ゴオオオオン
むむむ!!
あれが敵ぞなか!!
障壁の出入り口はここだけ!このカラクリ大王が断じて通さんぞな!!

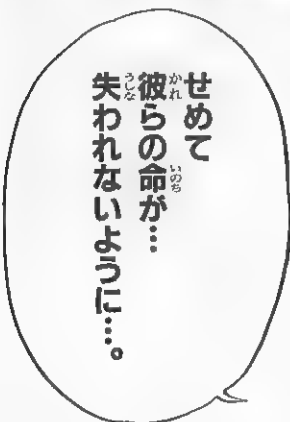
どけ!
ぎゃ!
クリちゃん!!
あの2人、意地でも逃げ通すつもりとね!!
だったらよか!
こっちにも考えがあるったい!!
3!!

発電マシーンからもらった増幅電気エネルギー!!
ルビー、同時にぶつけるったい!!
1、
2の、

よし!
サファイア。
これを!

「3618」と押してくれないか、キミを閉じこめた時ボクが設定し直したリモコンコードだ。

エアカーのシールドを閉じられる。電撃を防ぐことができる。

せめて彼らの命が…失われないように…。

ルビー…。

脱出は、はばんだ。あとは…、返してもらう。
ふたつの宝珠を!!

どぎゃんして!?
あそこまで届いて…、
しかもあん強烈な
ビリビリの中に
飛びこめる
ポケモンなんて
おると!?

…いる。
1匹だけ。
すっ

このかまえ…!!

見おぼえがあると…。
…どっかで…
…うっすらと…、
そうたい
…あれは…、

あのとき…!!

ボクもめったにボールから出さない…すごく不思議なポケモンなんだ。
ここへ越してくる前に住んでいたジョウト地方で出会った。
なんて種類かもわからない、図鑑も認識しない。
だけど、ずっと持っていた…、
6匹目!!

おお…。

セ、セレビィ!!

そうだったのか…! マボロシ島にルビーが出入りするたびに起こった「時軸」の乱れ…!

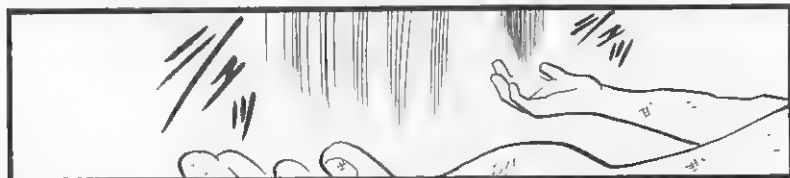
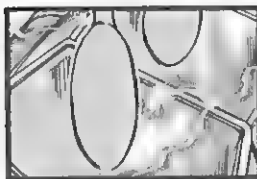
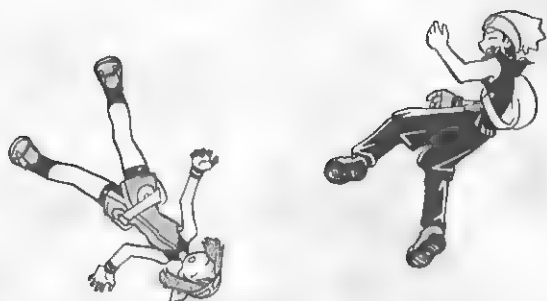
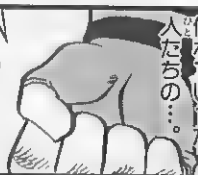
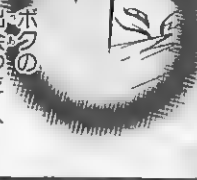
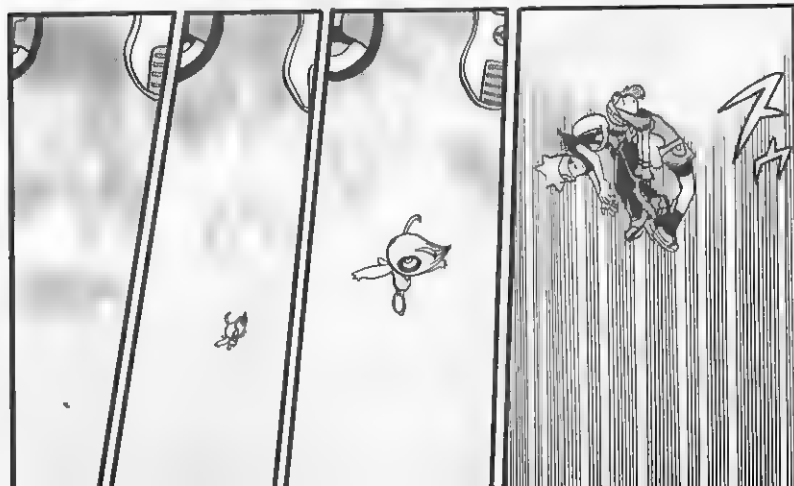
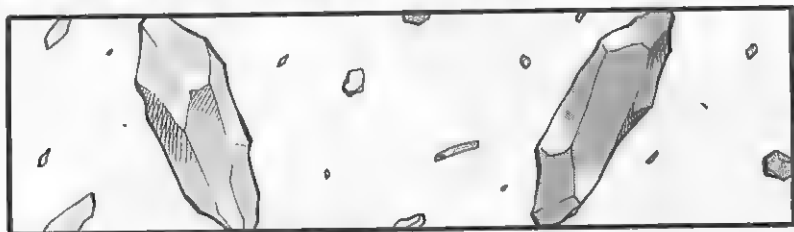
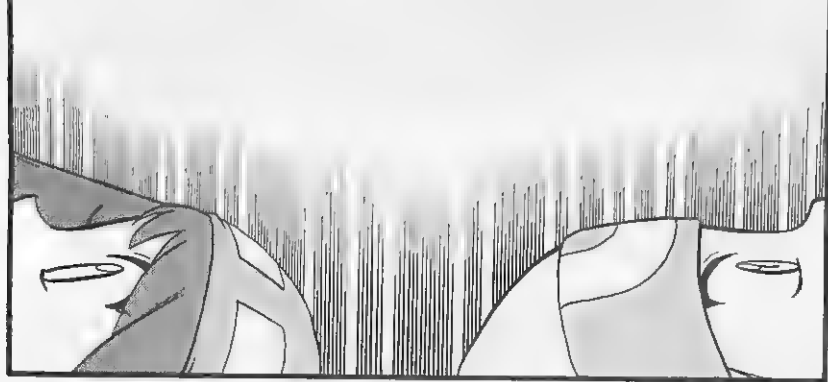
ときわたりポケモンを持っていたというなら…むしろ当然!!

…おのれ……今一度…、

…今一度…、我が願いを…!!

これで終わったのね。

本当にすべてが…終わったんだわ。

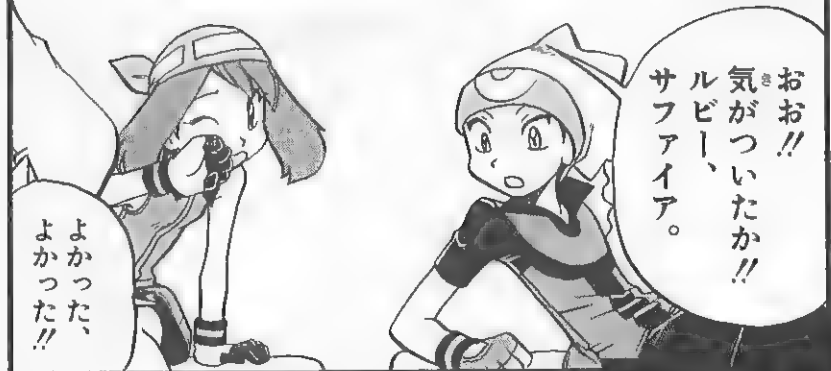
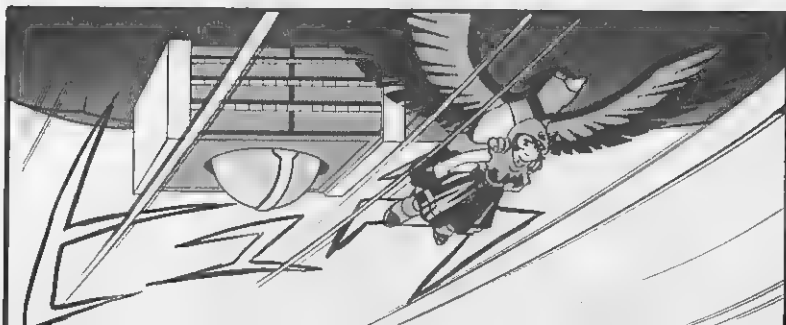
眠い…。
…すごく眠いや…。
ここはどこだろう…。
夢…？
それとも…
あれは…。

ダイゴさん。
カガリさん。
父さん…!!
この戦いの中で倒れていった人たちの…。
命の燃えつきる…瞬間…!!
もう戻らない。
ボクの出会った…、大切な人たち!!

ス

キミたち2人の活躍ですべての事態が収束したと聞いたぞ!
ホウエンを代表して、わしから礼を言おう!

おお!!
気がついたか!!
ルビー、
サファイア。
よかった、
よかった!!
おつかれさま!
そして…、
ありがとう!!

え……?

ここは…?

移動ポケモン協会本部、バ・グーンの中だよ。

!!

フン。
どうやら死にぞこなったみたいだよ。
こうして命を拾ったんだ、昔、捨てた夢をまた拾うのも悪かない。
きのみを育て…、ポロックを作って…。コンテストにでも出るか…。
時間が逆戻りして…、
少しだけズレた未来に着地したのか。
もしかして、キミはこのために…。
ボクの手元にいてくれたのかい?

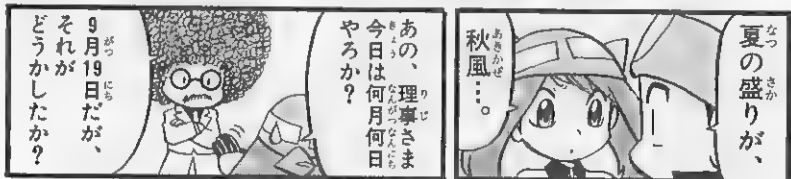
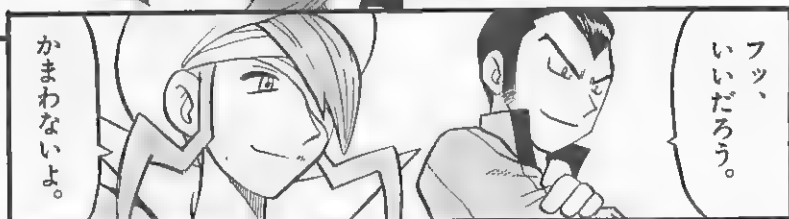
いやはやルビーくん！ようやく再会できたなあ！
会長。
キミとカイナで出会ったころは夏の盛りだったのに、もうすっかり秋風の心地よい季節じゃ！

そっか！もうそんなに…。
あれ？

夏の盛りが、
秋風…。

あの、理事さま今日は何月何日やろか？
9月19日だが、それがどうかしたか？

あ〜〜〜！
明日が80日目〜!!
約束の日まであと1日！

わたたたた！すっかり忘れてたとよ〜!!80日間の冒険競争、あと1か所、トウカジムだけやのに！
あと1会場マスターランクだけなのに！

センリさん、こんな時にたのみにくいんやけど、ジム戦に挑戦させてもらえんやろか!?
あの師匠!この状況で無理を言いますけど、コンテスト開催をとりはからってもらえませんか!?
あと1日しかないんです!!
フッ、いいだろう。
かまわないよ。

そして、翌日

出発から
80日目
約束の日

101番道路付近

なんとか間に合いそうやけ。
いや〜、トウカのジム戦はきびしかったったい！

センリさんがいつもの体調やったら、とても適わんかったやろな？とんでもなく強かお人ったい！

でも…。

ついに手に入れたとよ!! 最後のバッジ!!

これであたしの目標、全ジム制覇達成ったたい!!

アイツは…、ルビーはどうしたやろか?

無事、コンテストば成しとげて、今日、この場に戻って来られるんやろうか?

あれだけの戦いの後やけ…。

さすがに残り1日ではできんのやなかろうか?

うんしょ!

やく〜っと戻って来たったたい! あたしの「秘密基地」に…、

約束の場所…、

……に?

!?

やあ、おかえり!!

な…、

なんやの!?

これ!?

「秘密基地」のもようがえをしていたんだよ。

もようがえ〜〜?

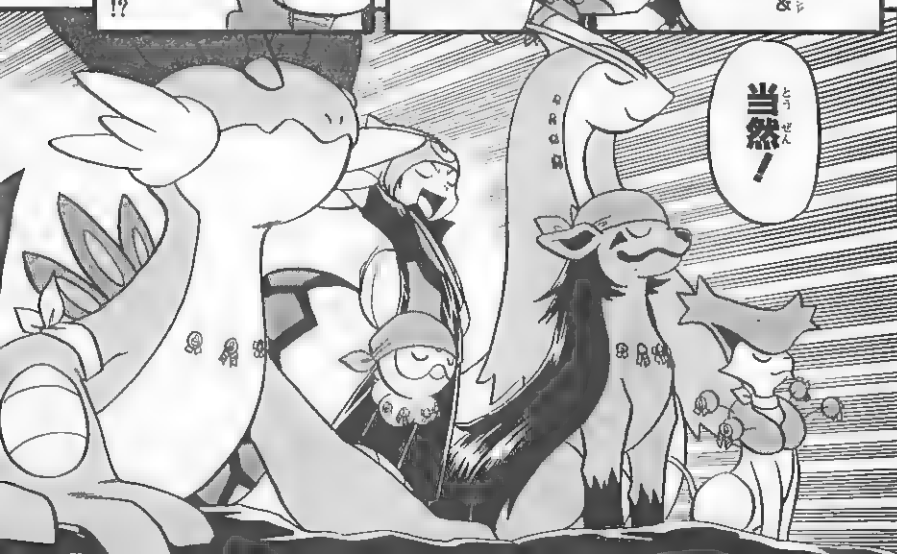
うん!

カイナの市場が安売りをしてたんで、帰りにいろいろ買ってきたんだ。ホウエン復活記念セールだってさ!

どうだい?見違えるほどLovely&Cuteになっただろ?

このルリリドールのかわいさと言ったら、もう…。

そ、そげんこつより、あんたコンテストは!?

当然!

実はバ・グーンを出る前に、会長がこのバンダナをくれてさ、
バッグンに美しいM－M－もいたし、もう楽勝〜〜〜！
そうそう！ミナモ以外のコンテスト会場は被害が大きかったんでこれから「バトルテント」っていう施設に変わるんだって！間に合ってよかったよ！
さあ、これで2人とも目標達成だね！
その上で約束の日に帰ってきたんだからこの勝負は引き分けだ!!
それにしてもキミのポケモン、ずいぶん汚れてるなァ。
ボクが毛づくろいしてあげよう。
……。
〜〜〜♬
なにこれ？
なんやの？この会話…。

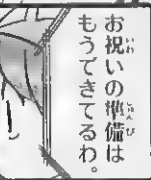
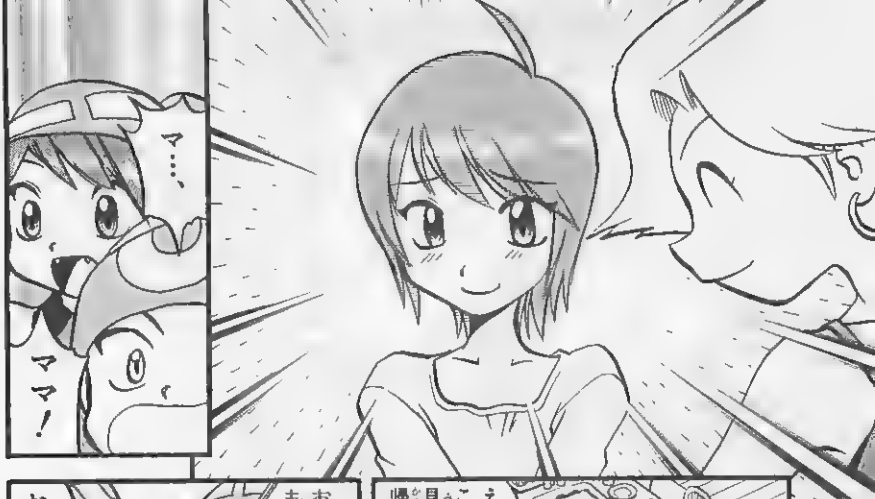
忘れとるん？
とぼけとるん？

まるで、なんも
なかったみたいに…。

いや！
忘れとるんやったら、
何度でも何度でも
気持ちば
伝えたらよか!!

ハッキリ
話の決着ば
つけんと!!

マ…、

ママ！

えー、ルビー、これを見たら、早く帰ってきなさい。

お祝いの準備はもうできてるわ。

お祝い？

今日はおとなりのサファイアちゃんの誕生日よ！

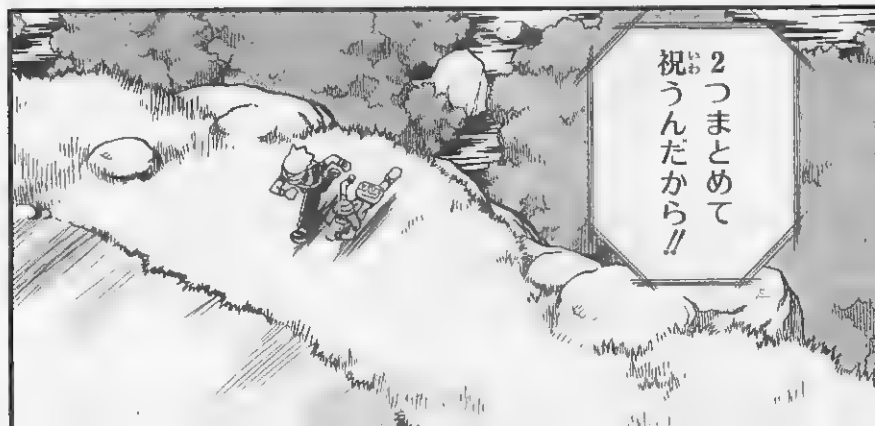
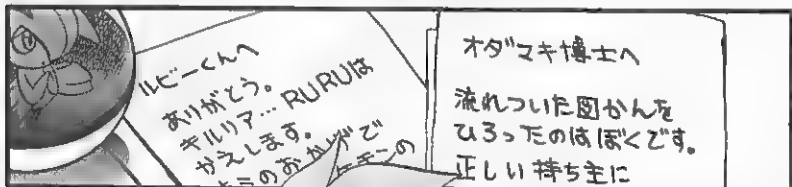
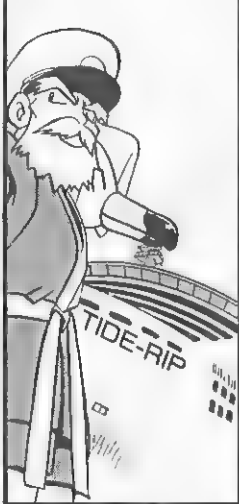
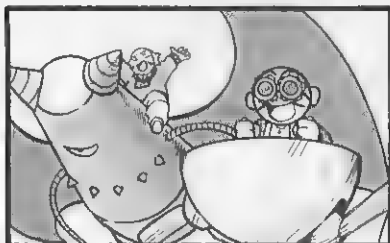
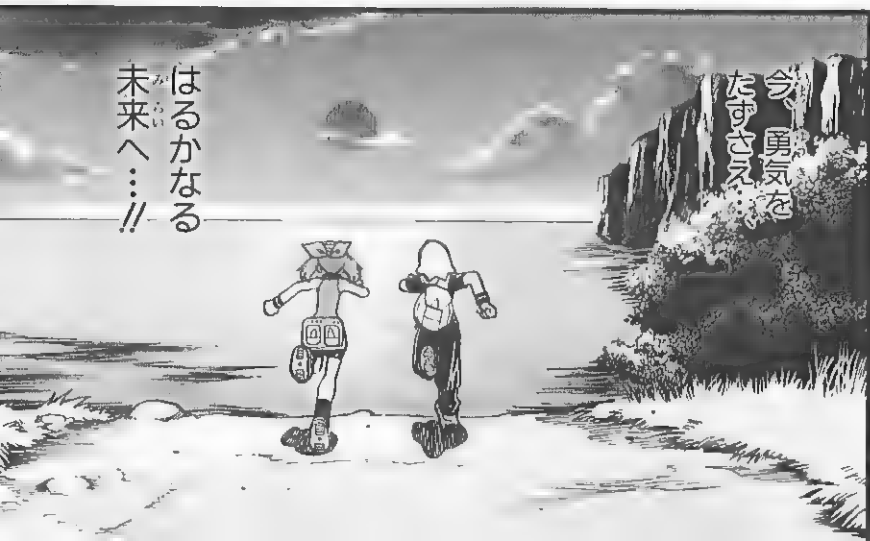
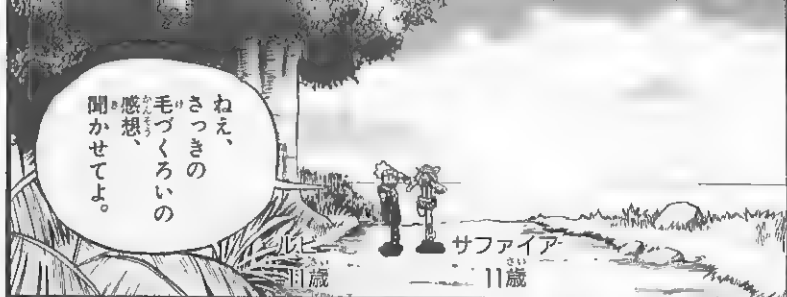
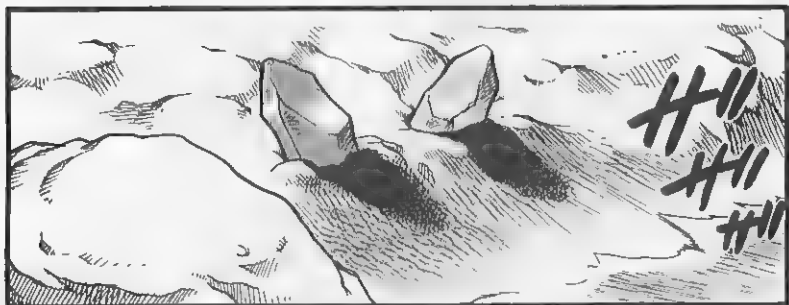
彼女の誕生日と…、80日前に祝いそこねたあなたの誕生日……。

TIDE-RIP
オダマキ博士へ
流れついた図かんを
ひろったのはぼくです。
正しい持ち主に
ルビーくんへ
ありがとう。
キルリア…RURUは
かえします。

祝・復活
フエン温泉

今、勇気をたずさえ……

はるかなる未来へ…!!

役目を終えた宝珠が砕け、
再び、石となったか…。

ひかりかがやく
ふたつのいし
ひとつわあかく
ひとつわあおく

ふたつのちからで
かこがつながり
ふたりのちからで
ひかりかがやく

そしてあたらしい
せかいがみえてくる

つぎの
せかいを
つくるのわ
あなただ

ジャリ…

もー
はじまっている

行こう、
サキ、
チャクラ、
オウカ。
ナナシマへ。

御意に…。

ルビー&サファイア　80日間冒険競争の軌跡

日付	残り日数	ルビー所在	ルビー行動	サファイア所在	サファイア行動
7月2日	80	ミシロタウン	誕生日。全コンテスト制覇目指して家出	ミシロタウン	ルビーと出会い、80日間の勝負を挑む
7月3日	79	コトキタウン	コトキ到着。ミズゴロウにZUZUと名付ける	ミシロタウン	全ジム制覇目指して旅立つ
7月4日	78	トウカシティ	ミツルとの出会い。父・センリとニアミス	移動中	◀
7月5日	77	トウカシティ	ミツルとポケモン捕獲、川に流され遭難	トウカの森	アクア団とバトル。ツワブキ社長から手紙を預かる
7月6日	76	洋上	気絶中。ハギの漁船に救助される	カナズミシティ	ツツジと対戦、ストーンバッジ獲得
7月7日	75	洋上	目覚める。船上でシザリガーと対戦	洋上	ホエルオーで移動
7月8日	74	洋上	ムロを目指す	洋上	◀
7月9日	73	洋上	◀	洋上	◀
7月10日	72	洋上	◀	洋上	◀
7月11日	71	洋上	◀	洋上	◀
7月12日	70	ムロタウン	ダイゴと共闘。サファイアと合流	ムロタウン	トウキと対戦、ナックルバッジ獲得
7月13日	69	洋上	サファイアのホエルオーで移動	洋上	ホエルオーで移動
7月14日	68	すてられ船	プラスル・マイナンと共にマグマ団とバトル	すてられ船	プラスル・マイナンと共にマグマ団とバトル
7月15日	67	109番水道	サファイアのホエルオーで移動	109番水道	ホエルオーで移動
7月16日	66	109番水道	◀	109番水道	◀
7月17日	65	109番水道	◀	109番水道	◀
7月18日	64	109番水道	◀	109番水道	◀
7月19日	63	109番水道	◀	109番水道	◀
7月20日	62	109番水道	◀	109番水道	◀

7月21日	61	109番水道	◀	109番水道	◀
7月22日	60	カイナシティ	ホカゲにつかまるも、潜水艇からポッドで脱出	110番道路	ルビーとは別行動に
7月23日	59	漂流中	◀	110番道路	◀
7月24日	58	漂流中	◀	110番道路	◀
7月25日	57	漂流中	◀	キンセツシティ	テッセンからダイナモバッジをもらう
7月26日	56	118番道路	MIMIを釣り上げる。父・センリとのバトル	111番道路	◀
7月27日	55	天気研究所	夜通しでセンリとバトル後、テレビ局の車で移動	111番道路	えんとつ山へ
7月28日	54	移動中	◀	えんとつ山	◀
7月29日	53	移動中	◀	えんとつ山	◀
7月30日	52	移動中	◀	えんとつ山	◀
7月31日	51	移動中	◀	えんとつ山	◀
8月1日	50	移動中	◀	えんとつ山	◀
8月2日	4[illegible]	移動中	◀	えんとつ山	アクア団と激闘。アスナからヒートバッジ獲得
8月3日	48	移動中	◀	移動中	デコボコ山道からヒワマキを目指す
8月4日	47	移動中	◀	移動中	◀
8月5日	46	移動中	◀	移動中	◀
8月6日	45	移動中	◀	移動中	◀
8月7日	44	移動中	◀	移動中	◀
8月8日	43	移動中	◀	移動中	◀
8月9日	42	移動中	◀	移動中	◀
8月10日	41	移動中	◀	移動中	◀

ルビー&サファイア　80日間冒険競争の軌跡

日付	残り日数	ルビー所在	ルビー行動	サファイア所在	サファイア行動
8月11日	40	移動中	◀	移動中	◀
8月12日	39	シダケタウン	到着	移動中	◀
8月13日	38	シダケタウン	ノーマルランクコンテスト出場。カガリと対決、脱出	移動中	◀
8月14日	37	移動中	ロケバスでハジツゲへ	移動中	◀
8月15日	36	移動中	◀	移動中	◀
8月16日	35	移動中	◀	移動中	◀
8月17日	34	移動中	◀	移動中	◀
8月18日	33	移動中	◀	移動中	◀
8月19日	32	移動中	◀	移動中	◀
8月20日	31	ハジツゲタウン	スーパーランクコンテスト出場、ミクリの弟子に	移動中	◀
8月21日	30	ヒワマキシティ	サファイア達との共闘を拒否	ヒワマキシティ	ジムリーダー達と合流。ルビーに激怒
8月22日	29	ヒワマキシティ	逃げるようにカイナシティへ	ヒワマキシティ	ナギと対戦、フェザーバッジ獲得
8月23日	28	カイナシティ	ハイパーランクコンテスト出場、MーMーを失なう	ヒワマキシティ	カイオーガ・グラードンを目撃
8月24日	27	海底洞窟	サファイア達に協力することを決意	海底洞窟	ルビーとともに海底洞窟へ
8月25日	26	海底洞窟	カイオーガ・グラードンと死闘	海底洞窟	カイオーガ・グラードンと死闘
8月26日	25	ルネシティ	グラン・メテオ発射。大爆発にのみこまれる	ルネシティ	グラン・メテオ発射。大爆発にのみこまれる
8月27日	24	マボロシ島	気絶中（マボロシ島は時の流れが不規則）	マボロシ島	気絶中（マボロシ島は時の流れが不規則）
8月28日	23	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
8月29日	22	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
8月30日	21	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁

8月31日	20	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月1日	19	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月2日	18	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月3日	17	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月4日	16	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月5日	15	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月6日	14	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月7日	13	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月8日	12	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月9日	11	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月10日	10	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月11日	9	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月12日	8	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月13日	7	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月14日	6	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月15日	5	マボロシ島	◁	マボロシ島	◁
9月16日	4	マボロシ島	目覚める。アダン、フウ・ランと特訓	マボロシ島	特訓後、レインバッジ・マインドバッジをもらう
9月17日	3	ルネシティ	最終超決戦	ルネシティ	エアカーでルビーを追う
9月18日	2	ルネシティ	最終超決戦	ルネシティ	最終超決戦
9月19日	1	バ・グーン船内	コンテストリボン残り1会場（マスターランク）	バ・グーン船内	ジムバッジ残り1つ（バランスバッジ）
9月20日	0	約束の場所	コンテストリボン全制覇	約束の場所	誕生日。ジムバッジ全制覇

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter 第4章 サブタイトルリスト

17巻

202話：炎の幻影
203話：襲いくるカラクリ
204話：地下に眠る都市
205話：発電マシンを倒せ
206話：釣り上げて 逃げられて
207話：恐ろしき決闘
208話：執念の追跡者
209話：３つ目の選択肢
210話：すれ違う心
211話：父の思い
212話：ロープウェイの罠
213話：息詰まる攻防
214話：火山活動停止

戦士の集合　18巻へつづく

18巻

215話：意外なる救援
216話：決意の再出発
217話：シダケのコンテスト
218話：わざわいの予兆
219話：激震 カナシダトンネル
220話：誘惑の篝火
221話：脱出 そして
222話：召集 ジムリーダーズ
223話：出場 スーパーランク
224話：美しさの覇者
225話：美の師弟コンビ
226話：ヒワマキでの再会

巨悪共闘　19巻へつづく

15巻

181話：新たなる物語
182話：衝撃の出会い
183話：80日後の約束
184話：コンテスト指導
185話：恐怖のニアミス
186話：ルビーとミツル
187話：はじめての捕獲
188話：給水口の中に
189話：対決 青装束
190話：カナズミのジム試験

ムロからカイナへ
16巻へつづく

16巻

191話：特性 磁力を破れ
192話：海のならず者
193話：明かせない力
194話：あざむきの大群
195話：柔の奥義
196話：洞窟の実力者
197話：決着のカウンター
198話：もう１つの巨悪
199話：船上のダブルバトル
200話：赤装束再び
201話：潜水艇かいえん１号

親子の戦い　17巻へつづく

19巻

第3の旅立ち　20巻へつづく

20巻

あの人に伝えたい　21巻へつづく

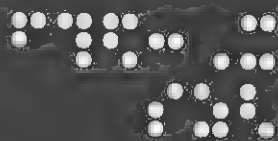
21巻

陸と海と天空と　22巻へつづく

22巻

The Fourth Chapter

Sub Titles List

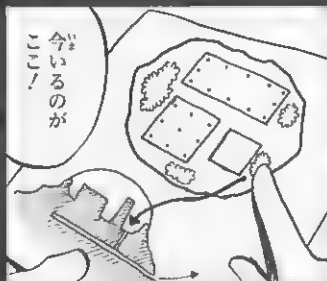
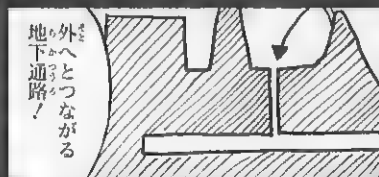
The Fifth Chapter

Pocket Monsters SPECIAL

脱走だぁーっ!!
ガッ
かつてカントー、ジョウト全域を震撼させた「仮面の男事件」
話はその数年前にさかのぼる。
ハァ
ハァ
大丈夫?シルバー!
ハァ
ザザッ
でも、ずっと前から狙っていた抜け出すチャンス…。
やっぱり今日しかない!
ハァ
ハァ
ハァ
脱走する前になんとか仮面をはずそーよ。
せーの。

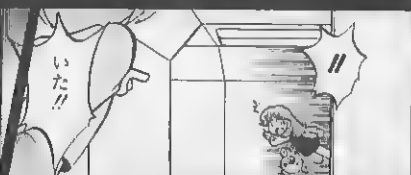
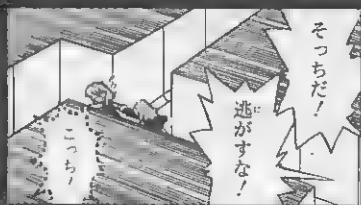
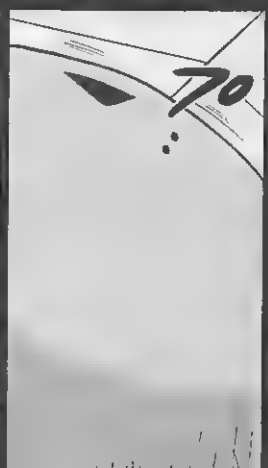
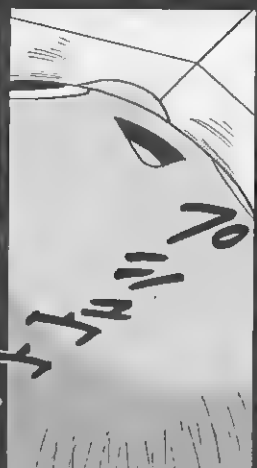
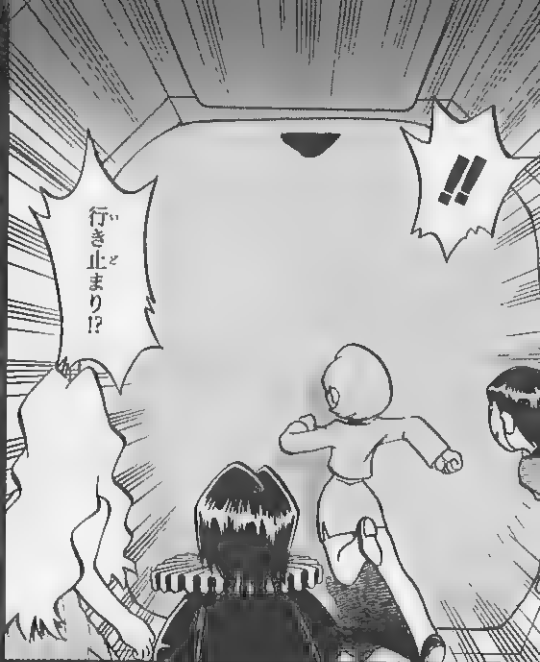
あんた
そんな顔
してたんだね。

さ、
急がなきゃ。

幼き日、オレたちは
ホウオウに集められた。

その中で特に
目をかけられた
3組の男女が
「仮面の子供達」
と呼ばれ、仮面の男の
手足となるよう
教育された。

だがオレとブルーねえさんは闇の修業空間から脱出する機会をうかがっていた!
もう一度確認よシルバー!
今いるのがここ!
これまで修業や寝起きをしてきたあの建物はなんとか抜け出せたわ。
そこを突破する唯一の道が…、
ズズ…
これよ。
でも、この敷地全体はエスパーポケモンが張ったバリアに囲まれている。
外へとつながる地下通路!
ただし、確実にわかっているのはそこだけ…。
カッ
カッ
カッ
入ってからの順路は複雑すぎて完全調査は無理だったわ。

しかも!
途中には
あの男の部屋も
あるはずだと
アタシは踏んでるの。
トンッ!
おーい!
あっちへ
逃げたぞ!
そっちだ!
逃がすな!
こっち!
〃
いた!!
顔を見られちゃ
ダメ!!
ニャース
〃ひっかく〃!!
ネイティ
〃サイコキネシス〃!!
テルビル
〃ひのこ〃!!
イーブイ
〃かみつく〃!!

うわっ!!
シルバー!!
うわっ!
ごほ
ごほっ!
あわてる
ことはない!
どこを
曲がったかは
見えた!

!!
行き止まり!?
ホントに
見たのかなぁ〜、
こっちに
曲がるの〜。
たしかだ！
ほか、
当たるよ。
だっ
プ
プ
ウ〜ウ〜ウ〜ミ〜

あいつらさえかわせば、もう追っ手は来ないわ。
出口はすぐそこだと思うから。
!!!
ギクッ
びっくりしたぁ。大丈夫、これ彫刻だよ。
アタシたちまで彫ってある。
ここがあの男の部屋。
ブルーねえさん!!本人がどこにひそんでるかわからない。すぐ近くにいるかも…。
ええ実際、近くにいるわ。
あのカーテンの向こうでヤツは寝てる。
えっ!?

でも安心して。ヤツは今日はおそらく動けない。
あの男、何か月かに一度ひどく力が弱る時があるの。
あたしの計算通りなら…
…それは今日!!
ねえさんの読みは当たっていた。
後でわかったことだがヤツはこの時期すでに「ときわたり」に挑んでいたのだ。
月の満ち欠けに呼応してウバメのほこらに光が舞い降りる。
「時をとらえるモンスターボール」の存在を知らなかったヤツは自力でその光をとらえようとし、そのたび、体を傷つけていたのだ。
ただ抜け出すだけじゃ足りないわ。
…うん、
ホホホ、
これを持って行ってやりましょう!
ダッ

見えたわ!!
あそこよ!!
外の世界!!
ア!!
ア!!
2人が逃げたか…。
……。
バカな。

…寂しいだと？
そんな感情…とっくに捨てた…はずだ…。
外界での生活がはじまった。
ねえさんとオレはあらゆる手段で生き抜いていったが、ことごとにあの男の存在が影を落としてきた…。
大成功だったねプリン♪
他のポケモンは呼べても、一番つき合いの長いプリンだけはニックネームで呼べない。
ポケモンにニックネームだと!?必要ない!!
心には何かが突き刺さっている。

アハ、少し緊張してる。
パパとママに会えると思うと…。
ねえさんを探していろんな地方を巡ってたんだって？
…うん、やっと連絡がついたから…。
……。
ごめんね、シルバー。
いいんだ、ブルーねえさん。

うん！すごい気に入ってる！
ありがとう、シルバー！
…じゃあ、
行ってくるね。
でも……、アタシに似合うかな…。
こんなお上品なの…。
しかしオレたちはまだ知らなかった。
きっと似合う、…と思う。
これが…、

カイオーガ、グラードンの激突から…、

Pocket Monsters SPECIAL

カントー地方
マサラタウン

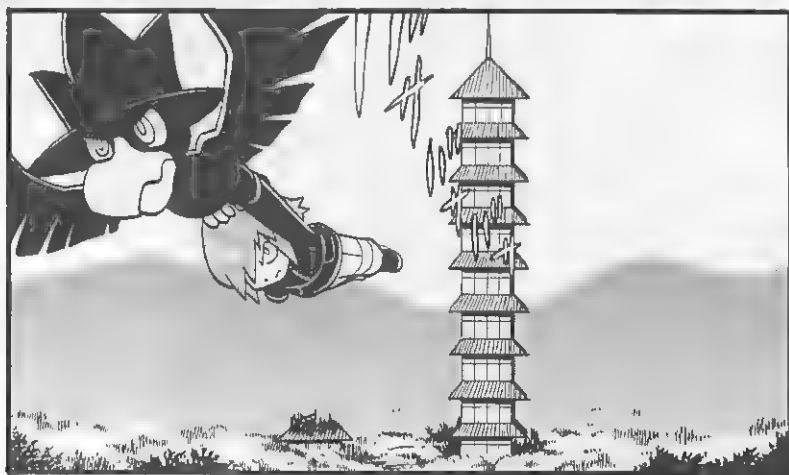
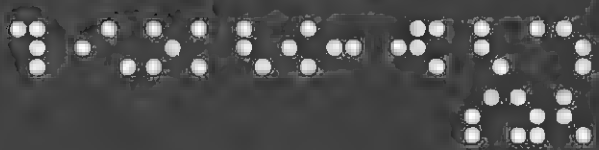
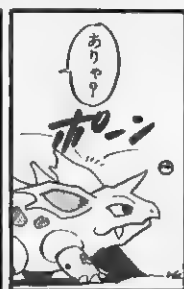
くそう、
またはじかれた。
よおし、
今度は
オイラの
番だぞ！
あんたに
つかまえ
られんの？
じりり…
バカに
すんなよ！

このニドリーノは
オイラがつかまえて、
育てるんだからな！
えーい！

ありゃ？
ポーン

むぐ…、
失敗…。
ハハハ、
いきなりボールを
投げるからだよ。

まず
戦わせてから、
おっ、なんだ
強そうなゲンガー
持ってるじゃないか！
出して
戦ってみな、
ホラホラ。
え？
あ、
ハ、ハイ。

ボッ
ドガ
ドガ
お！
なかなか
いい戦い！
…急ぐぞ、
早くしろ。
あ、あの、
あなたたち
もしかして…、

かわんないなあ、マサラタウン。
ひさしぶりに戻ってみれば…、
あの子たち見たか？まるでポケモン図鑑もらう前のオレたちだ。
…フフ、そうだな。

ホウエン地方の騒動後の様子を見に行ってた博士もそろそろ戻ってるころだよな、グリーン。
レッド
ポケモン図鑑を持つトレーナー。セキエイ高原ポケモンリーグ優勝経験あり。

ああ。さっそくだが、オレたちに用があるらしい。
グリーン
ポケモンの権威オーキド博士の孫。同じく、ポケモン図鑑を持つトレーナー。

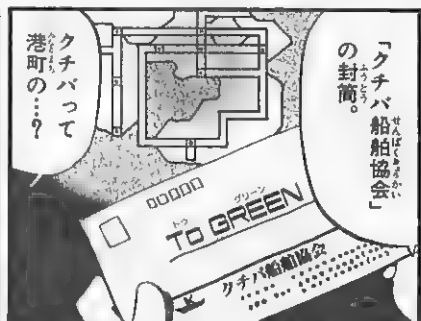
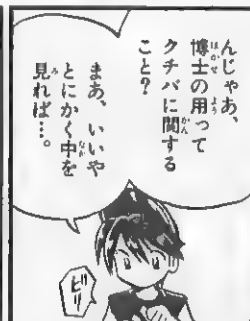
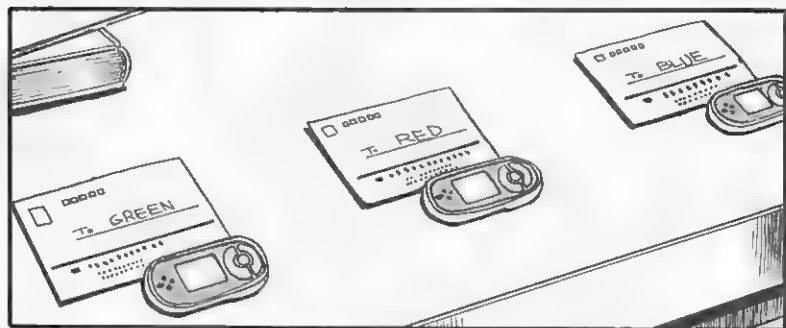
博士を待たせるのはマズい。
なのにレッドおまえはより道より道で…。
タハハ。
オーキド博士
ポケモン研究所

ガチャ
おひさしぶりです、オーキド博士！博士ーーーッ!?
おかしいな、留守みたいだ。
ん!?

To BLUE
To RED
To GREEN

なんだこりゃ、グリーン、おまえの分もあるぞ。
…む、これは…。

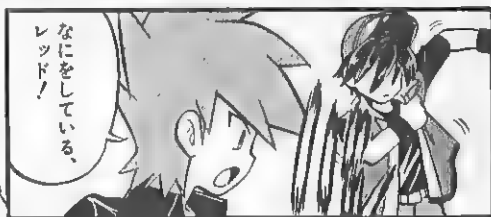
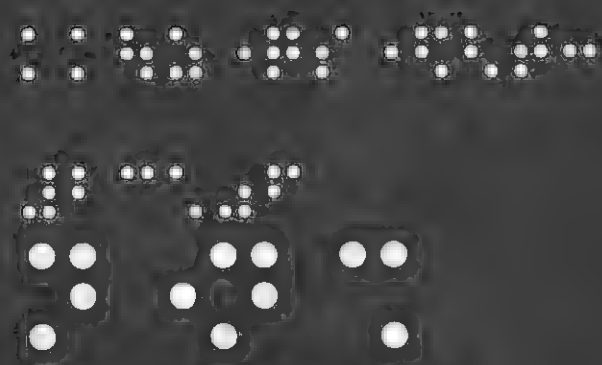
「クチバ船舶協会」の封筒。
クチバって港町の…？
To GREEN
クチバ船舶協会

んじゃあ、博士の用ってクチバに関すること？
まあ、いいやとにかく中を見れば…。
ビリ

なんだ!?
フッシー!!
リザードン!!
どうなってるんだ、2匹は何と戦ってるんだ!?
速すぎて見えない!!

リザードン
〝かえんほうしゃ〟!!
フッシー
〝ゾーラービーム〟!!
なにをしている、レッド!
今のがなんであれ博士に会わなきゃどうしようもないだろう。
オレたちを呼び出しておいていないのにもワケがあるはずだ!
探しに行く!!

図鑑所有者たちよ。よく聞きなさい。…わしは今…、

おまえたちからポケモン図鑑を取りあげる!!!

〈ポケットモンスタースペシャル第22巻おわり／第23巻へつづく〉

次巻予告!

…新たに確認された　ポケモン
それは宇宙をルーツに持つ
新生命体!!!
ブルーと両親の再会!!
しかし深き闇が
喜びを引き裂く!!

ビビッと来たよ！あんたたちなら受けつげるかもしれない!!
わしの究極技を!!
レッドとグリーン！決意の究極技修得!!
…勝機はあるのか…!!!
オレとグリーンはこの敵と戦う!!
…そして、どんなことがあっても、倒す!!
第5章！激闘必至!!
ポケットモンスターSPECIAL第23巻！

熱く壮大な
冒険物語!!
超人気
発売中!!

てんとう虫コミックススペシャル　「小学三年生」「小学五年生」「小学六年生」連載作品

ポケットモンスタースペシャル

2006年9月25日　初版　第1刷発行　(検印廃止)

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ

発行者　黒川和彦
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

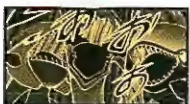
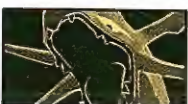
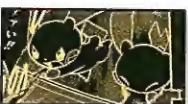
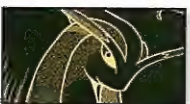
発行所　(〒101-8001)東京都千代田区一ツ橋2の3の1
TEL 編集03(3230)5407
販売03(5281)3556

株式会社 小学館

ISBN4-09-140228-3

編集／齋藤 慎　編集協力／長澤優美子・笠原 宙（十八VAN PLANNING）
本文デザイン／瀬川真由美・高野 册

最後の激攻防！
三大超古代ポケモンがうなり、叫ぶ！
海と陸と天空…すべてが震えるホウエン地方!!
ルビー・サファイアふたりの
「80日間冒険競争」のラストには!?
一つの物語の終わりは、新たな物語の始まりでもある。
舞台はカントー・ナナシマ！
主人公は………マサラタウンのレッド!!!

ポケットモンスター SPECIAL 22

9784091402288

ISBN4-09-140228-3

C9979 ¥438E

1929979004385

定価：本体438円＋税

雑誌 45212-28　小学館

最後の激攻防！
三大超古代ポケモンがうなり、叫ぶ！
海と陸と天空…すべてが震えるホウエン地方!!
ルビー・サファイアふたりの
「80日間冒険競争」のラストには!?
一つの物語の終わりは、新たな物語の始まりでもある。
舞台はカントー・ナナシマ！
主人公は………マサラタウンのレッド!!!